

【】 関数・変域

[関数の定義]

[問題](2 学期中間)

ともなって変わる 2 つの変数  $x$ ,  $y$  があって,  $x$  の値を決めると, それに対応して  $y$  の値がただ 1 つに決まるとき,  $y$  は  $x$  の( )であるという。( )に適語を入れよ。

[解答欄]

--

[解答]関数

[解説]

ともなって変わる 2 つの変数  $x$ ,  $y$  があって,  $x$  の値を決めると, それに対応して  $y$  の値がただ 1 つに決まるとき,  $y$  は  $x$  の関数であるという。例えば, 正方形の 1 辺を  $x$  cm, 面積を  $y$  cm<sup>2</sup> とすると,  $x$  の値が決まると  $y$  の値は 1 つに決まるので,  $y$  は  $x$  の関数であるといえる。これに対し, 長方形の周の長さを  $x$  cm, 面積を  $y$  cm<sup>2</sup> とする場合は  $x$  の値が決まっても  $y$  の値は 1 つには決まらない。例えば, 周の長さ( $x$ )が 10cm の場合, 縦が 1cm で横が 4cm のとき面積( $y$ )は 4cm<sup>2</sup> であるが, 縦が 2cm で横が 3cm のとき, 面積( $y$ )は 6cm<sup>2</sup> になる。この場合は,  $y$  は  $x$  の関数とはいえない。

[問題](後期中間)

次の文章中の①, ②に適語を入れよ。

2 つの( ① ) $x$  と  $y$  があって,  $x$  の値を決めると, それに対応して  $y$  の値がただ 1 つに決まるとき,  $y$  は  $x$  の( ② )であるという。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 変数 ② 関数

[問題](3 学期)

$y$  は  $x$  の関数であることを, 「ともなって変わる 2 つの変数  $x$ ,  $y$ 」の語句を使ってを用いて説明せよ

[解答欄]

[解答]ともなって変わる 2 つの変数  $x$ ,  $y$  があって,  $x$  の値を決めると, それに対応して  $y$  の値がただ 1 つに決まるとき,  $y$  は  $x$  の関数であるという。

[関数を選べ]

[問題](後期期末)

次のア～ウで,  $y$  が  $x$  の関数であるものはどれか。記号ですべて選べ。

ア 10L の水を  $x$ L 使ったときの残りの水の量  $y$  L。

イ 1m の長さが 10 円の針金  $x$ m の代金  $y$  円。

ウ 周の長さが  $x$  cm である長方形の面積  $y$  cm<sup>2</sup>。

[解答欄]

[解答]ア, イ

[解説]

ア 例えば,  $x = 2$ (L)使ったとき, 残りの水の量は  $y = 10 - 2 = 8$ (L)である。使った量  $x$  の値が決まれば, 残りの水の量  $y$  が決まるので,  $y$  は  $x$  の関数であるといえる。 $x$ ,  $y$  の関係を式で表せば,  $y = 10 - x$  となる。

イ 例えば, 針金を  $x = 3$ (m)買うと, 代金は  $y = 10 \times 3 = 30$ (円)である。針金の長さ  $x$  (m)が決まれば, 代金  $y$  (円)が決まるので,  $y$  は  $x$  の関数であるといえる。 $x$ ,  $y$  の関係を式で表せば,  $y = 10x$  となる。

ウ 例えば, 周の長さが  $x = 10$ (m)のとき, 縦が 2m で横が 3m の場合は面積  $y$  cm<sup>2</sup> は  $2 \times 3 = 6$ (cm<sup>2</sup>)であるが, 縦が 1m で横が 4m の場合は面積  $y$  cm<sup>2</sup> は  $1 \times 4 = 4$ (cm<sup>2</sup>)である。したがって,  $x$  の値を決めても  $y$  の値は決まらないので,  $y$  は  $x$  の関数とはいえない。

[問題](2 学期期末)

次の①～⑤で、 $y$  が  $x$  の関数であるものものには○、関数でないものには×を書け。

- ① 半径  $x$  cm の円周は  $y$  cm である。
- ②  $x$  歳の人の身長は  $y$  cm である。
- ③ 100 ページの本を  $x$  ページ読んだとき、残りのページ数は  $y$  ページである。
- ④ 分速 70m で  $x$  分間歩いた道のりは  $y$  m である。
- ⑤ 底辺が  $x$  cm の三角形の面積は  $y$  cm<sup>2</sup> である。

[解答欄]

①	②	③
④	⑤	

[解答]① ○ ② × ③ ○ ④ ○ ⑤ ×

[解説]

- ① (円周)=(直径)×(円周率)=(半径)×2×(円周率)なので、 $y = x \times 2 \times 3.14$ 、 $y = 6.28x$  となり、 $x$  の値が決まれば  $y$  の値がただ 1 つに決まるので  $y$  は  $x$  の関数といえる。
- ② 年齢( $x$  歳)が決まっても、身長( $y$  cm)は決まらないので  $y$  は  $x$  の関数ではない。
- ③ (残りのページ数  $y$ )= $100 - (\text{読んだページ数 } x)$  なので、 $y = 100 - x$  となり、 $x$  の値が決まれば  $y$  の値がただ 1 つに決まるので  $y$  は  $x$  の関数といえる。
- ④ (道のり  $y$  m)=(速さ)×(時間  $x$  分)なので、 $y = 70x$  となり、 $x$  の値が決まれば  $y$  の値がただ 1 つに決まるので  $y$  は  $x$  の関数といえる。
- ⑤ 底辺( $x$  cm)が決まっても、高さが決まっていないので、三角形の面積( $y$  cm<sup>2</sup>)は決まらない。したがって、 $y$  は  $x$  の関数とはいえない。

[変域]

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 変数にとる値の範囲を、その変数の何というか。
- (2)  $x$  のとる値が次の範囲のとき、 $x$  の(1)を、不等号を使って表せ。
  - ①  $x$  は 3 以上、5 未満の数である。
  - ②  $x$  は負の数である。

[解答欄]

(1)	(2)①	②
-----	------	---

[解答](1) 変域 (2)①  $3 \leq x < 5$  ②  $x < 0$

[解説]

- (1) 変数にとる値の範囲を、その変数の変域という。

(2) 「以上」「以下」はその数を含む。 $x$ が3以上 $\rightarrow x=3$ か、 $x>3$ のことで、 $x\geq 3$ または $3\leq x$ と表す。

「より大きい」「より小さい」「未満」はその数は含まない。

$x$ が5未満 $\rightarrow x<5$ または $5>x$ と表す。

「～以上、・・・未満」のように範囲が2数ではさまれているときは、  
(小さい数) $\leq x <$ (大きい数)のように小さい順に並べる。

$x$ は3以上、5未満なので、 $3\leq x < 5$

(2) 0は負の数には含まれないので、「 $x$ は負の数」は「 $x$ は0より小さい」と同じ。

よって、 $x < 0$

[問題](2 学期期末)

次のことがらを不等号を使って表せ。

(1)  $x$ は9より小さい数           (2)  $x$ は正の数           (3)  $x$ は-3以上7未満の数

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1)  $x < 9$    (2)  $x > 0$    (3)  $-3 \leq x < 7$

[解説]

(1) 「より大きい」「より小さい」「未満」はその数は含まない。

「 $x$ は9より小さい」は $x < 9$

$9 > x$ と表す場合もあるが、通常 $x$ は左辺に書く。

(2) 0は正の数には含まれないので、「 $x$ は正の数」は「 $x$ は0より大きい数」と同じ。

よって、 $x > 0$

(3) 「以上」「以下」はその数を含む。

$x$ が-3以上 $\rightarrow x=-3$ か、 $x > -3$ のことで、 $x \geq -3$ または $-3 \leq x$ と表す。

「～以上、・・・未満」のように範囲が2数ではさまれているときは、  
(小さい数) $\leq x <$ (大きい数)のように小さい順に並べる。

「 $x$ は-3以上7未満」なので、 $-3 \leq x < 7$

[問題](2 学期期末)

次の範囲を、不等号を使って表せ。

- (1)  $x$  は 0 未満である。
- (2)  $x$  は 0 以上 3 以下である。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1)  $x < 0$  (2)  $0 \leq x \leq 3$

[解説]

(1) 「より大きい」「より小さい」「未満」はその数は含まない。

「 $x$  は 0 未満」は  $x < 0$

(2) 「以上」「以下」はその数を含む。

$x$  が 0 以上  $\rightarrow x = 0$  か、 $x > 0$  のことで、 $x \geq 0$  または  $0 \leq x$  と表す。

「～以上、・・・以下」のように範囲が 2 数ではさまれているときは、  
(小さい数)  $\leq x \leq$  (大きい数) のように小さい順に並べる。

「 $x$  は 0 以上 3 以下である」ので、 $0 \leq x \leq 3$

[問題](後期中間)

$x$  のとる値が次の範囲のとき、 $x$  の変域を不等号を使って表せ。

- (1)  $x$  は、 $-2$  より大きく 3 以下である。
- (2)  $x$  は、 $-1$  以上 4 未満である。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1)  $-2 < x \leq 3$  (2)  $-1 \leq x < 4$

[解説]

「以上(以下)」という場合、その数自身も入るので、不等号  $\geq$ 、 $\leq$  で表す。

「より大きい(小さい)」という場合、その数自身は入らないので、不等号  $>$ 、 $<$  で表す。  
未満の場合も、その数自身は入らないので、不等号  $>$ 、 $<$  で表す。

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 変数  $x$  の変域が 0 以上 30 以下のとき、 $x$  の変域を、不等号を使って表せ。  
(2) ある薬のラベルに『12 歳未満は 1 回に 2 錠、12 歳以上は 1 回に 3 錠飲んでください』と記されている。12 歳は何錠飲めばよいか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1)  $0 \leq x \leq 30$  (2) 3 錠

[解説]

(1) 「以上(以下)」という場合、その数自身も入るので、不等号  $\geq$ ,  $\leq$  で表す。

$x$  の変域が 0 以上 30 以下なので、 $0 \leq x \leq 30$

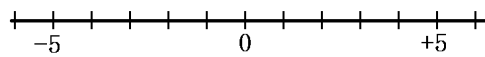
(2) 「12 歳未満」というとき、12 歳は入らない。「12 歳以上」というとき 12 歳は入る。

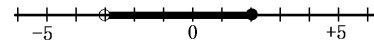
[問題](2 学期期末)

次の  $x$  の変域を、①不等号を使って表せ。②また、数直線上に表せ。

$x$  は、 $-3$  より大きく、 $2$  以下である。

[解答欄]

①	② 
---	--

[解答]①  $-3 < x \leq 2$  ② 

[解説]

「より大きい」「より小さい」「未満」はその数は含まない。「以上」「以下」はその数を含む。

「 $\sim$ より大きく、 $\dots$ 以下」のように範囲が 2 数ではさまれているときは、

(小さい数)  $< x \leq$  (大きい数) のように小さい順に並べる。

「 $x$  は、 $-3$  より大きく、 $2$  以下」なので、 $-3 < x \leq 2$

数直線で表すとき、 $\leq$  などその数が含まれるときは●を、 $<$  などその数が含まれないときは○を使って端点を表す。

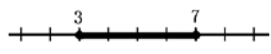
[問題](2 学期期末)

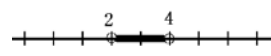
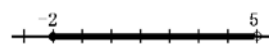
次の表は変域を，言葉， 不等号， 数直線を使って表わしたものである。空らんには当てはまるように①～⑥を表せ。

言葉	不等号	数直線
$x$ は 3 以上 7 以下	①	②
③	$2 < x < 4$	④
$x$ は $-2$ 以上 5 未満	⑤	⑥

[解答欄]

①	②
③	④
⑤	⑥

[解答]①  $3 \leq x \leq 7$  ②  ③  $x$  は 2 より大きく 4 より小さい

④  ⑤  $-2 \leq x < 5$  ⑥ 

[解説]

「より大きい」「より小さい」「未満」はその数は含まない。「以上」「以下」はその数を含む。「～以上，・・・以下」のように範囲が 2 数ではさまれているときは，(小さい数) $\leq x \leq$ (大きい数)のように小さい順に並べる。

【】 比例の式

【】 比例の式

[比例定数]

[問題](2 学期期末)

次の文章中の①, ②に適語を入れよ。

$y$  が  $x$  の関数で, その間の関係が,  $y = ax$  ( $a$  は定数) で表されるとき,  $y$  は  $x$  に ( ① ) するという。また, 定数  $a$  を ( ② ) という。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 比例 ② 比例定数

[解説]

ともなって変わる 2 つの変数  $x$ ,  $y$  があって,  $x$  の値を決めると, それに対応して  $y$  の値がただ 1 つに決まるとき,  $y$  は  $x$  の関数であるという。関数の中でも,  $y = ax$  ( $a$  は比例定数) で表されるとき,  $y$  は  $x$  に比例するという。例えば, 正方形の 1 辺を  $x$  cm, 周囲の長さを  $y$  cm とすると,  $y = 4x$  の関係が成り立ち,  $y$  は  $x$  に比例する。このときの比例定数は 4 である。

[問題](2 学期中間)

次の式の比例定数を答えよ。

①  $y = 5x$       ②  $y = -\frac{x}{2}$

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 5      ②  $-\frac{1}{2}$

[解説]

$y = ax$  のとき  $y$  は  $x$  に比例する。このときの  $a$  を比例定数という。

[問題](2 学期期末)

次の文章中の①~④に適語を入れよ。

$y$  が  $x$  の関数で, その関係が  $y = ax$  で表せるとき,  $y$  は  $x$  に ( ① ) するという。  $x$ ,  $y$  のようにともなって変わる数を ( ② ) というの対し, 決まった数のことを ( ③ ) という。  $y = ax$  の  $a$  は ( ③ ) であるが, とくに ( ④ ) という。



[解答欄]

①	②	③
④		

[解答]① 比例 ② 変数 ③ 定数 ④ 比例定数

[比例の性質]

[問題](後期期末)

次の文章中の①, ②にあてはまる適当な式や語句を書け。また, ③の( )内から適語を選べ。

$y$  が  $x$  に比例しているとき比例定数を  $a$  として,  $y$  を  $x$  の式で表すと( ① )と表すことができる。 $y$  が  $x$  に比例しているとき  $x$  の値が 2 倍, 3 倍, 4 倍 $\cdots$ となるとき, それにともなう  $y$  の値は( ② )となる。また,  $x$  が 0 でないとき,  $\frac{y}{x}$  の値は③(一定である/一定ではない)。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]①  $y = ax$  ② 2 倍, 3 倍, 4 倍 $\cdots$  ③ 一定である

[解説]

比例の式は  $y = ax$  ( $a$  は比例定数)と表すことができる。例えば,  $a = 3$  のとき  $y = 3x$  で,  $x = 0$  のとき  $y = 0$  である。 $x = 1$  のとき  $y = 3 \times 1 = 3$ ,  $x = 2$  のとき  $y = 3 \times 2 = 6$ ,  $x = 3$  のとき  $y = 3 \times 3 = 9$ ,  $x = 4$  のとき  $y = 3 \times 4 = 12$  で,  $x$  の値が 2 倍, 3 倍, 4 倍 $\cdots$ となるとき, それにともなう  $y$  の値は 2 倍, 3 倍, 4 倍 $\cdots$ となっていく。比例定数  $a$  は負の値もとる。例えば,  $a = -4$  のとき  $y = -4x$  で,  $x = 0$  のとき  $y = 0$ ,  $x = 1$  のとき  $y = -4$ ,  $x = 2$  のとき  $y = -8$ ,  $x = 3$  のとき  $y = -12$ ,  $x = 4$  のとき  $y = -16$  で, この場合も,  $x$  の値が 2 倍, 3 倍, 4 倍 $\cdots$ となるとき, それにともなう  $y$  の値は 2 倍, 3 倍, 4 倍 $\cdots$ となっていく。

$y = ax$  の両辺を  $x$  で割ると,  $y \div x = ax \div x$ ,  $\frac{y}{x} = a$  となる。すなわち,  $\frac{y}{x}$  の値は一定で, 比例定数  $a$  に等しい。

[問題](後期中間)

$y$  が  $x$  に比例するときに常に成り立つことがらを、次のア～オの中からすべて選び、記号で答えよ。

ア  $x$  が増加すると、 $y$  も増加する。

イ  $x$  が 2 倍、3 倍、4 倍、... になると、 $y$  も 2 倍、3 倍、4 倍、... になる。

ウ  $x=0$  のとき、 $y=0$  である。

エ  $xy$  の値が一定である。

オ  $x$  が 0 のときをのぞいて、 $y \div x$  の値は一定である。

[解答欄]

[解答]イ, ウ, オ

[解説]

ア たとえば  $y = -2x$  のように比例定数が負の数の場合には、 $x$  が増加すると  $y$  は減少するので誤り。

イ, ウ は正しい。

エ  $xy$  の値が一定になるのは反比例の場合である。

オ たとえば  $y = 3x$  の場合、 $y \div x = 3$  で一定の値をとる。よって、正しい。

[問題](2 学期期末)

下の①～⑤のうち、 $x$  が増加すると  $y$  は減少するものをすべて選び記号で答えよ。

①  $y = 2x$                       ②  $y = 0.2x$                       ③  $y = -3x$

④  $y = -\frac{3}{2}x$                       ⑤  $y = \frac{2}{5}x$

[解答欄]

[解答]③, ④

[解説]

$x$  と  $y$  が比例し、 $y = ax$  という式で表されるとき、

比例定数  $a$  が正のとき、 $x$  が増加すると  $y$  は増加する。

比例定数  $a$  が負のとき、 $x$  が増加すると  $y$  は減少する。

$a$  が負なのは③と④

[比例の関係を式で表す]

[問題](2 学期期末)

1 本 50 円の鉛筆  $x$  本の代金を  $y$  円とおくとき、①  $y$  を  $x$  の式で表せ。② また、比例定数も求めよ。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]①  $y = 50x$  ② 50

[解説]

(代金)=(1 本の値段) $\times$ (本数)なので、 $y = 50 \times x$ 、 $y = 50x$

$x$  と  $y$  が  $y = ax$  という関係にあるとき  $y$  は  $x$  に比例する。このときの  $a$  を比例定数という。

よって、 $y = 50x$  は比例し、比例定数は 50

[問題](2 学期期末)

コピー用紙 20 枚の重さをはかったら、180g あった。同じコピー用紙の枚数を  $x$  枚、重さを  $y$  g として、 $y$  を  $x$  の式で表せ。

[解答欄]

--

[解答]  $y = 9x$

[解説]

コピー用紙 1 枚の重さは、 $180 \div 20 = 9$  g なので、コピー用紙  $x$  枚の重さは、 $9 \times x = 9x$  (g) よって、 $y = 9x$

[問題](2 学期期末)

次の①、②では、 $y$  は  $x$  に比例している。それぞれ  $y$  を  $x$  の式で表せ。

① 半径  $x$  cm の円周の長さは  $y$  cm である。ただし、円周率は 3.14 とする。

② 時計の長針は  $x$  分間で  $y^\circ$  動く。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]①  $y = 6.28x$  ②  $y = 6x$

[解説]

① (円周の長さ)=(半径) $\times 2 \times 3.14$  なので、 $y = x \times 2 \times 3.14$ 、 $y = 6.28x$

② 時計の長針は 60 分で  $360^\circ$  回転するので、1 分間では、 $360^\circ \div 60 = 6^\circ$  回転する。

したがって  $x$  分間では、 $6 \times x = 6x^\circ$  回転する。よって、 $y = 6x$

[問題](2 学期期末)

次の①～③では、 $y$  は  $x$  に比例している。 $y$  を  $x$  の式で表せ。

- ① 1 本  $x$  円の鉛筆を 5 本買ったときの代金は  $y$  円である。
- ② 1 辺の長さが  $x$  cm の正方形の周囲の長さは  $y$  cm である。
- ③ 時計の長い針が  $x^\circ$  動くとき、短い針は  $y^\circ$  動く。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]①  $y = 5x$    ②  $y = 4x$    ③  $y = \frac{x}{12}$

[解説]

- ① (代金) = (1 本の値段) × (本数) なので、 $y = x \times 5$ ,  $y = 5x$
- ② (正方形の周囲の長さ) = (1 辺) × 4 なので、 $y = x \times 4$ ,  $y = 4x$
- ③ 例えば、1 時間で長い針は  $360^\circ$ 、短い針は  $360 \div 12 = 30^\circ$  動く。

$30 \div 360 = \frac{30}{360} = \frac{1}{12}$  なので、短い針の動く角度は長い針の動く角度の  $\frac{1}{12}$  倍である。

よって、 $y = x \times \frac{1}{12}$ ,  $y = \frac{1}{12}x$

[比例するものを選ぶ]

[問題](3 学期)

次の(1)～(3)について、 $y$  を  $x$  の式で表し、比例する場合は○を、比例しない場合は×を書け。

- (1) 底辺の長さを  $x$  cm、高さを 3cm としたときの三角形の面積を  $y$  cm<sup>2</sup> とする。
- (2) 毎時  $x$  km の速さで 80 km の道のりを行くのにかかる時間は  $y$  時間である。
- (3) 半径が  $x$  cm の円の周の長さを  $y$  cm とする。ただし、円周率は 3.14 とする。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1)  $y = \frac{3}{2}x$ , ○   (2)  $y = \frac{80}{x}$ , ×   (3)  $y = 6.28x$ , ○

[解説]

(1) (三角形の面積) =  $\frac{1}{2} \times$  (底辺) × (高さ) なので、 $y = \frac{1}{2} \times x \times 3$  よって、 $y = \frac{3}{2}x$

$y = ax$  の形になっているので比例する。

(2) (かかる時間)=(距離)÷(速さ)なので、 $y=80\div x$  よって、 $y=\frac{80}{x}$

$y=ax$ の形になっていないので比例しない。

(3) (円周の長さ)=(半径)×2×3.14なので、

$y=x\times 2\times 3.14$  よって、 $y=6.28x$

$y=ax$ の形になっているので比例する。

[問題](3学期)

次の(1)~(4)の数量の関係を等式に表し、その中で $x$ が $y$ に比例しているものを記号で答えよ。

(1) 1辺の長さ $x$  cmの正方形の周の長さ $y$  cm

(2) 1000円で、1冊100円のノートを $x$ 冊買ったときのおつり $y$ 円

(3) 面積 $60\text{cm}^2$ の長方形の縦の長さ $x$  cmと横の長さ $y$  cm

(4) 1本120円のジュースを $x$ 本買ったときの代金 $y$ 円

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)	比例：	

[解答](1)  $y=4x$  (2)  $y=1000-100x$  (3)  $y=\frac{60}{x}$  (4)  $y=120x$  比例：(1), (4)

[解説]

(1) (正方形の周の長さ)=(1辺)×4なので、 $y=x\times 4$ ,  $y=4x$

(2) (代金)=(1冊の値段)×(冊数) $=100\times x=100x$

(おつり) $=1000-(代金)$ なので、 $y=1000-100x$

(3) (縦の長さ)×(横の長さ)=(面積)なので、(横の長さ)=(面積)÷(縦の長さ)

よって、 $y=60\div x$ ,  $y=\frac{60}{x}$

(4) (代金)=(1本の値段)×(本数)なので、 $y=120\times x$ ,  $y=120x$

$x$ と $y$ が $y=ax$ ( $a$ は比例定数)という関係にあるとき $y$ は $x$ に比例する。

$y=ax$ という形になっているのは、(1)の $y=4x$ と(4)の $y=120x$ である。

[問題](2 学期期末)

次の(1)~(4)について、 $y$  を  $x$  の式で表せ。また、(5)の問いに答えよ。

- (1) 底辺が  $x$  cm, 高さが 10cm の三角形の面積を  $y$  cm<sup>2</sup> とする。
- (2) 1m のひもから、5cm のひもを  $x$  本切り取った残りの長さを  $y$  cm とする。
- (3) 3m の重さが 24g の針金がある。この針金  $x$  m の重さを  $y$  g とする。
- (4) 半径が  $x$  cm の円の面積を  $y$  cm<sup>2</sup> とする。(円周率は 3.14 とする。)
- (5) (1)~(4)のうち、 $y$  が  $x$  に比例しているものをすべて選び、番号で答えよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)	(5)	

[解答](1)  $y = 5x$  (2)  $y = 100 - 5x$  (3)  $y = 8x$  (4)  $y = 3.14x^2$  (5) (1), (3)

[解説]

(1) (三角形の面積) =  $\frac{1}{2} \times (\text{底辺}) \times (\text{高さ})$  なので、 $y = \frac{1}{2} \times x \times 10$ ,  $y = 5x$

(2) 長さの単位を cm にあわせ、 $1\text{m} = 100\text{cm}$

(切り取る長さ) =  $5 \times (\text{本数}) = 5 \times x = 5x$  (cm)

(残りの長さ) =  $100 - (\text{切り取る長さ})$  なので、 $y = 100 - 5x$

(3) 3m の重さが 24g なので、1m の重さは  $24 \div 3 = 8\text{g}$

よって、 $x$  m の重さは  $8 \times x = 8x$  g ゆえに、 $y = 8x$

(4) (円の面積) =  $3.14 \times (\text{半径})^2$  なので、 $y = 3.14 \times x^2$ ,  $y = 3.14x^2$

(5)  $x$  と  $y$  が  $y = ax$  ( $a$  は比例定数) という関係にあるとき  $y$  は  $x$  に比例する。

$y = ax$  という形になっているのは、(1)の  $y = 5x$  と(3)の  $y = 8x$  である。

[問題](2 学期期末)

次のそれぞれについて、 $y$  を  $x$  の式で表せ。また、 $y$  が  $x$  に比例するものは比例定数を、比例しないものは×を書け。

- (1) 毎秒 50m で走る電車が  $x$  秒間に進む距離  $y$  m
- (2) 底辺が  $x$  cm, 高さが 18cm の三角形の面積  $y$  cm<sup>2</sup>
- (3) 150 ページの本を  $x$  ページ読んだときの残りのページが  $y$  ページ
- (4) 半径  $x$  cm の円の周の長さ  $y$  cm(円周率は 3.14 とする)
- (5) 40m のひもを  $x$  等分するときの 1 本分のひもの長さ  $y$  m

[解答欄]

(1)	(2)
(3)	(4)
(5)	

[解答](1)  $y = 50x$ , 50 (2)  $y = 9x$ , 9 (3)  $y = 150 - x$ , × (4)  $y = 6.28x$ , 6.28

(5)  $y = \frac{40}{x}$ , ×

[解説]

$x$  と  $y$  が  $y = ax$  という関係にあるとき  $y$  は  $x$  に比例する。このときの  $a$  を比例定数という。

(1) (距離) = (速さ) × (時間) なので,  $y = 50 \times x$ ,  $y = 50x$

$y = ax$  の形になっているので,  $y$  は  $x$  に比例する。比例定数  $a$  は 50

(2) (三角形の面積) =  $\frac{1}{2} \times$  (底辺)  $\times$  (高さ) なので,  $y = \frac{1}{2} \times x \times 18$ ,  $y = 9x$

$y = ax$  の形になっているので,  $y$  は  $x$  に比例する。比例定数  $a$  は 9

(3) (残りのページ数) =  $150 -$  (読んだページ数) なので,  $y = 150 - x$

これは  $y = ax$  の形になっていないので, 比例ではない。

(4) (円周の長さ) = (半径)  $\times 2 \times 3.14$  なので,  $y = x \times 2 \times 3.14$ ,  $y = 6.28x$

$y = ax$  の形になっているので,  $y$  は  $x$  に比例する。比例定数  $a$  は 6.28

(5) (1 本分のひもの長さ) = (ひもの長さ)  $\div$  (本数) なので,

$y = 40 \div x$ ,  $y = \frac{40}{x}$  これは  $y = ax$  の形になっていないので, 比例ではない。

【】式の決定,  $x$ ,  $y$  の値

[式の決定]

[問題](3 学期)

$y$  が  $x$  に比例していて,  $x=2$  のとき  $y=-8$  である。  $y$  を  $x$  の式で表せ。

[解答欄]

--

[解答]  $y = -4x$

[解説]

$y$  が  $x$  に比例するので  $y = ax$  とおくことができる( $a$  は比例定数)。  $x=2$ ,  $y=-8$  を  $y = ax$  に代入すると,  $-8 = a \times 2$ ,  $a = -8 \div 2 = -4$  よって求める式は  $y = -4x$

[問題](2 学期期末)

$y$  が  $x$  に比例し,  $x=-6$  のとき,  $y=2$  である。①  $y$  を  $x$  の式で示せ。② また, 比例定数を求めよ。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]①  $y = -\frac{1}{3}x$  ②  $-\frac{1}{3}$

[解説]

$y$  が  $x$  に比例するので,  $y = ax$  とおくことができる( $a$  は比例定数)。この式に  $x=-6$ ,  $y=2$  を代入す

ると,  $2 = a \times (-6)$ ,  $a = -\frac{2}{6}$  よって  $a = -\frac{1}{3}$  で式は  $y = -\frac{1}{3}x$

[式の決定・ $x$   $y$  の値]

[問題](2 学期期末)

$y$  が  $x$  に比例し,  $x=-9$  のとき,  $y=3$  である。このとき, 次の各問いに答えよ。

(1)  $y$  を  $x$  の式で表せ。

(2)  $x = -24$  のときの  $y$  の値を求めよ。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1)  $y = -\frac{1}{3}x$  (2)  $y = 8$



【解説】

(1)  $y$  が  $x$  に比例するので  $y = ax$  とおくことができる( $a$  は比例定数)。

$x = -9$ ,  $y = 3$  を  $y = ax$  に代入すると,

$$3 = a \times (-9), \quad a = 3 \div (-9) = -\frac{3}{9} = -\frac{1}{3} \quad \text{よって } y = -\frac{1}{3}x$$

(2)  $x = -24$  を  $y = -\frac{1}{3}x$  に代入すると,  $y = -\frac{1}{3} \times (-24) = 8$

【問題】(2 学期期末)

$y$  が  $x$  に比例し,  $x = 4$  のとき  $y = 12$  である。次の各問いに答えよ。

- (1)  $y$  を  $x$  の式で表せ。
- (2) 比例定数を書け。
- (3)  $x = 6$  のときの  $y$  の値を求めよ。

【解答欄】

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

【解答】(1)  $y = 3x$  (2) 3 (3)  $y = 18$

【解説】

(1)(2)  $y$  が  $x$  に比例するので  $y = ax$  とおくことができる。

$x = 4$ ,  $y = 12$  を  $y = ax$  に代入すると,

$$12 = a \times 4, \quad a = 12 \div 4 = 3 \quad \text{よって, 式は } y = 3x, \text{ 比例定数は } 3$$

(別解)

$y = ax$  の両辺を  $x$  で割ると,  $y \div x = ax \div x$ ,  $\frac{y}{x} = a$ ,  $a = \frac{y}{x}$  である。

$a = \frac{y}{x}$  を使うと計算が簡単である。すなわち,  $a = \frac{y}{x} = \frac{12}{4} = 3$

(3)  $x = 6$  を  $y = 3x$  に代入すると,  $y = 3 \times 6 = 18$

【問題】(後期中間)

$y$  が  $x$  に比例するとき, 次の各問いに答えよ。

- (1)  $x = -6$  のとき,  $y = 2$  である。比例定数を求めよ。
- (2)  $x = \frac{1}{2}$  のとき,  $y = 3$  である。 $y$  を  $x$  の式で表せ。
- (3)  $x = 6$  のとき,  $y = -4$  である。 $x = 8$  のときの  $y$  の値を求めよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1)  $-\frac{1}{3}$  (2)  $y = 6x$  (3)  $y = -\frac{16}{3}$

[解説]

$y$  が  $x$  に比例するとき、 $y = ax$  という式で表すことができる( $a$  は比例定数)。

(1)  $y = ax$  に  $x = -6$ ,  $y = 2$  を代入すると、 $2 = a \times (-6)$ ,  $a = 2 \div (-6) = -\frac{1}{3}$

(別解)  $a = \frac{y}{x} = \frac{2}{-6} = -\frac{1}{3}$

(2)  $y = ax$  に  $x = \frac{1}{2}$ ,  $y = 3$  を代入すると、 $3 = a \times \frac{1}{2}$ ,  $a = 3 \times 2 = 6$  よって  $y = 6x$

このように、 $x$  や  $y$  が分数のときは、 $a = \frac{y}{x}$  は使いにくい。

(3)  $y = ax$  に  $x = 6$ ,  $y = -4$  を代入すると、 $-4 = a \times 6$ ,  $a = -4 \div 6 = -\frac{2}{3}$

よって、 $y = -\frac{2}{3}x$

(別解)  $a = \frac{y}{x} = \frac{-4}{6} = -\frac{2}{3}$  より、 $y = -\frac{2}{3}x$

$y = -\frac{2}{3}x$  に  $x = 8$  を代入すると、 $y = -\frac{2}{3} \times 8 = -\frac{16}{3}$

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1)  $y$  は  $x$  に比例し、比例定数が 5 である。 $y$  を  $x$  の式で表せ。
- (2)  $y$  は  $x$  に比例し、 $x$  が 8 のとき、 $y$  は 4 である。 $y$  を  $x$  の式で表せ。
- (3) (2) の式で、 $x = 12$  のときの  $y$  の値を求めよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1)  $y = 5x$  (2)  $y = \frac{1}{2}x$  (3)  $y = 6$

【解説】

(1) 比例の式は  $y = ax$  で、 $a$  は比例定数である。比例定数が 5 であるときは、 $y = 5x$

(2)  $y = ax$  に  $x = 8$ ,  $y = 4$  を代入すると、 $4 = a \times 8$ ,  $a = \frac{4}{8}$ ,  $a = \frac{1}{2}$  よって、 $y = \frac{1}{2}x$

(別解)  $a = \frac{y}{x} = \frac{4}{8} = \frac{1}{2}$  より、 $y = \frac{1}{2}x$

(3)  $y = \frac{1}{2}x$  に  $x = 12$  を代入すると、 $y = \frac{1}{2} \times 12 = 6$

【問題】(2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

(1)  $y$  が  $x$  に比例していて  $x = -4$  のとき  $y = 12$  である。 $y$  を  $x$  の式で表せ。

(2)  $y$  が  $x$  に比例していて  $x = 12$  のとき  $y = -9$  である。 $x = -8$  のとき  $y$  の値を求めよ。

(3)  $y$  が  $x$  に比例していて、対応する  $x$  と  $y$  の値の商  $\frac{y}{x}$  が 4 である。 $y = -20$  のときの  $x$  の

値を求めよ。

【解答欄】

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

【解答】(1)  $y = -3x$  (2)  $y = 6$  (3)  $x = -5$

【解説】

(1)  $y$  が  $x$  に比例するとき、 $y = ax$  とおくことができる。

$y = ax$  に  $x = -4$ ,  $y = 12$  を代入すると、

$12 = a \times (-4)$ ,  $a = 12 \div (-4) = -3$  よって求める式は、 $y = -3x$

(別解)  $a = \frac{y}{x} = \frac{12}{-4} = -3$  より、 $y = -3x$

(2)  $y = ax$  に  $x = 12$ ,  $y = -9$  を代入すると、

$-9 = a \times 12$ ,  $a = -9 \div 12 = -\frac{9}{12} = -\frac{3}{4}$  よって式は、 $y = -\frac{3}{4}x$

(別解)  $a = \frac{y}{x} = \frac{-9}{12} = -\frac{3}{4}$  より、 $y = -\frac{3}{4}x$

この式に  $x = -8$  を代入すると、 $y = -\frac{3}{4}x = -\frac{3}{4} \times (-8) = 6$

(3)  $\frac{y}{x} = 4$  の両辺に  $x$  をかけると、 $\frac{y}{x} \times x = 4 \times x$ ,  $y = 4x$

この式に  $y = -20$  を代入すると、 $-20 = 4 \times x$ ,  $x = -20 \div 4 = -5$

[問題](2 学期期末)

$y$  は  $x$  に比例し、 $x=3$  のとき、 $y=-12$  である。次の各問いに答えよ。

- (1)  $y$  を  $x$  の式で表せ。
- (2)  $x=-1$  のときの  $y$  の値を求めよ。
- (3)  $y=-2$  となる  $x$  の値を求めよ。
- (4)  $x$  の変域が、 $-3$  以上  $2$  以下のとき、 $y$  の変域を不等号を使って表せ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)		

[解答](1)  $y=-4x$  (2)  $y=4$  (3)  $x=\frac{1}{2}$  (4)  $-8 \leq y \leq 12$

[解説]

(1)  $y$  が  $x$  に比例するので  $y=ax$  とおくことができる。

$x=3$ ,  $y=-12$  を  $y=ax$  に代入すると、 $-12=a \times 3$ ,  $a=-12 \div 3=-4$

ゆえに、 $y=-4x$

(別解)  $a = \frac{y}{x} = \frac{-12}{3} = -4$  より、 $y=-4x$

(2)  $x=-1$  を  $y=-4x$  に代入すると、 $y=-4 \times (-1)=4$

(3)  $y=-2$  を  $y=-4x$  に代入すると、 $-2=-4x$ ,  $x=-2 \div (-4) = \frac{2}{4} = \frac{1}{2}$

(4)  $x$  の変域は  $-3 \leq x \leq 2$   $x=-3$  のとき  $y=-4 \times (-3)=12$

$x=2$  のとき  $y=-4x=-4 \times 2=-8$  ゆえに  $y$  の変域は  $-8 \leq y \leq 12$

[ $x$   $y$  の表]

[問題](2 学期期末)

$y$  が  $x$  に比例しているとき、①次の表から  $y$  と  $x$  の関係式を求め、②表の空欄をうめよ。

$x$	ア	...	-4	0	2	...	10
$y$	6	...	2	0	-1	...	イ

[解答欄]

①	②ア	イ
---	----	---

[解答]①  $y=-\frac{1}{2}x$  ②ア -12 イ -5

【解説】

$y$  が  $x$  に比例するので、 $y = ax$  とおくことができる( $a$  は比例定数)。この式に  $x = 2$ ,  $y = -1$

を代入すると、 $-1 = a \times 2$ ,  $a = -\frac{1}{2}$  よって関係式は、 $y = -\frac{1}{2}x$

(別解)  $a = \frac{y}{x} = \frac{-1}{2} = -\frac{1}{2}$  より、 $y = -\frac{1}{2}x$

アでは  $y = 6$  なので  $y = -\frac{1}{2}x$  に代入すると、 $6 = -\frac{1}{2}x$ ,  $x = -12$

イでは  $x = 10$  なので  $y = -\frac{1}{2}x$  に代入すると、 $y = -\frac{1}{2} \times 10 = -5$

【問題】(2 学期期末)

次の表は、 $y$  が  $x$  に比例しているときの対応の表である。次の各問いに答えよ。

$x$	-6	イ	-2	0	2
$y$	ア	12	ウ	エ	-6

(1) 空欄のア～エにあてはまる数を入れよ。

(2) 比例定数を求めよ。

【解答欄】

(1)ア	イ	ウ
エ	(2)	

【解答】(1)ア 18 イ -4 ウ 6 エ 0 (2) -3

【解説】

(1)  $y$  が  $x$  に比例するので  $y = ax$  とおくことができる。

表より  $x = 2$  のとき  $y = -6$ 。これを  $y = ax$  に代入すると、 $-6 = a \times 2$ ,  $a = -6 \div 2 = -3$   
よって  $y = -3x$  が成り立つ。

(別解)  $a = \frac{y}{x} = \frac{-6}{2} = -3$  より、 $y = -3x$

ア  $x = -6$  のとき、 $y = -3 \times (-6) = 18$

イ  $y = 12$  のとき、 $12 = -3x$ ,  $x = 12 \div (-3) = -4$

ウ  $x = -2$  のとき、 $y = -3 \times (-2) = 6$

エ  $x = 0$  のとき、 $y = -3 \times 0 = 0$

(2) 比例の式  $y = ax$  で  $a$  が比例定数。  $y = -3x$  なので比例定数は -3

[問題](3学期)

次の表で表される変数  $x$ ,  $y$  の関係について、①～⑧にあてはまることばや式, 数を答えよ。

$x$	...	-6	-4	-2	0	2	4	6	8	10	12
$y$	...	-30	-20	-10	0	10	20	30	40	50	60

$x$  と  $y$  の関係を式に表すと、( ① )となる。これは  $y$  が  $x$  に( ② )していることを示している。このとき比例定数は( ③ )である。この  $x$ ,  $y$  の関係は、次のような特徴がある。

- ・  $x$  の値が 2 倍, 3 倍...になると, 対応する  $y$  の値は, ( ④ )倍, ( ⑤ )倍...になる。
- ・  $x$  の値が 2 ずつ増加すると,  $y$  の値は( ⑥ )ずつ増加している。したがって,  $x$  の値が 1 ずつ増加すると,  $y$  の値は( ⑦ )ずつ増加する。これは( ⑧ )の値と等しい。

[解答欄]

①	②	③
④	⑤	⑥
⑦	⑧	

[解答]①  $y = 5x$  ② 比例 ③ 5 ④ 2 ⑤ 3 ⑥ 10 ⑦ 5 ⑧ 比例定数

[解説]

$y = ax$  とおいて, 例えば  $x = 2$ ,  $y = 10$  を代入すると,  $10 = a \times 2$ ,  $a = 5$

よって  $y = 5x$  これは他の  $x$ ,  $y$  の値についても成り立つ。

【】 さまざまな比例

[水そう]

[問題](2 学期期末)

90L はいる容器に、毎分 6L の割合で水を入れるとき水を入れ始めてから  $x$  分後の水の量を  $y$  L とする。このとき、次の各問いに答えよ。

- (1)  $x$  と  $y$  の関係を式に表せ。
- (2)  $x$  の変域を求めよ。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1)  $y = 6x$  (2)  $0 \leq x \leq 15$

[解説]

(1) (容器にたまった水の量  $y$  (L) = 6(L) × (時間( $x$  分))なので、

$$y = 6 \times x, \quad y = 6x$$

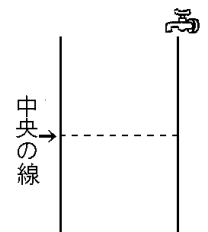
(2) 容器は 90L しかはまらない。  $y = 90$  のときの  $x$  の値を求める。

$$y = 6x \text{ に } y = 90 \text{ を代入すると, } 90 = 6x, \quad x = 90 \div 6, \quad x = 15$$

したがって、 $x$  の変域は、 $0 \leq x \leq 15$  となる。(  $x < 0$  や  $x > 15$  では  $y = 6x$  という式は成り立たない)

[問題](後期期末)

右の図のような高さが 20cm の水そうがある。この水そうに毎分 2cm ずつ水面が高くなるように水を入れていく。この水そうで、中央の線に水面がきたときから  $x$  分後に、水面が中央の線より  $y$  cm 高い位置にあるとして、次の各問いに答えよ。



- (1)  $x$  と  $y$  の関係を式に表せ。
- (2)  $y$  の変域を求めよ。
- (3)  $x$  の変域を求めよ。

[解答欄]

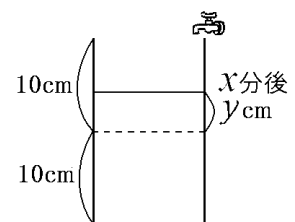
(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1)  $y = 2x$  (2)  $-10 \leq y \leq 10$  (3)  $-5 \leq x \leq 5$

[解説]

(1) 水面は毎分 2cm ずつ高くなる。中央の線に水面がきたときから  $x$  分後には、水面は中央の線より  $2 \times x = 2x$  (cm) 高くなる。したがって、 $y = 2x$  が成り立つ。

(2) 右図のように、この水そうは、中央の線より上下に 10cm の高



さである。中央の線を基準に上を+, 下を-で表すと,  $y$  は-10から+10の範囲の値をとる。  
したがって,  $y$  の変域は,  $-10 \leq y \leq 10$ となる。

(3)  $y = 2x$ に  $y = 10$ を代入すると,  $10 = 2x$ ,  $x = 10 \div 2$ ,  $x = 5$

$y = 2x$ に  $y = -10$ を代入すると,  $-10 = 2x$ ,  $x = (-10) \div 2$ ,  $x = -5$

したがって,  $x$  の変域は,  $-5 \leq x \leq 5$ となる。

[問題](後期中間)

42L 入るタンクが満水になっている。いま, このタンクにつけられている排水管の口を開いて, 毎分 3L の割合でタンクから水を抜いていき, タンクが空になったところで排水管の口を閉じる。水を抜き始めてから  $x$  分後のタンクから排水した水の量を  $y$  L として, 次の各問いに答えよ。

(1)  $y$  を  $x$  の式で表せ。

(2) 何分後に排水管の口を閉じることになるか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1)  $y = 3x$  (2) 14 分後

[解説]

(1) 毎分 3L の割合で排水するので,  $x$  分後には,  $3 \times x = 3x$  (L)排水することになる。

したがって,  $y = 3x$  が成り立つ。

(2) 42L 入るタンクが満水になっているので, タンクが空になるのは 42L 排水したときである。 $y = 3x$ に  $y = 42$ を代入すると,

$$42 = 3x, x = 42 \div 3, x = 14$$

したがって, 14 分後にタンクが空になり, 排水管の口を閉じることになる。

[線香・ろうそく]

[問題](2 学期期末)

火をつけると毎分 2mm ずつ短くなる長さ 12cm のろうそくがある。火をつけてから  $x$  分後のろうそくの, 燃えた長さを  $y$  mm とするとき, 次の各問いに答えよ。

(1)  $y$  を  $x$  の式で表せ。

(2) 何分後に, このろうそくは燃えつきるか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1)  $y = 2x$  (2) 60 分



[解説]

(1) (燃えた長さ)=(1分間に短くなる長さ)×(燃えた時間(分))なので、

$$y = 2 \times x, \quad y = 2x$$

(2) 単位を mm にそろえると、 $12\text{cm} = 120\text{mm}$

$$y = 120 \text{ を } y = 2x \text{ に代入すると, } 120 = 2x \quad \text{ゆえに } x = 60$$

よって 60 分後に燃えつきる。

[問題](後期中間)

長さ 16cm の線香を燃やす。線香の燃えた長さは、燃やした時間に比例し、線香を 5 分間燃やしたとき、2cm 燃えた。x 分後の燃えた長さを y cm として、次の各問いに答えよ。

(1) y を x の式で表せ。

(2) x の変域を求めよ。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1)  $y = 0.4x$  (2)  $0 \leq x \leq 40$

[解説]

(1) 線香の燃えた長さ(y cm)は、燃やした時間(x 分)に比例するので、

$y = ax$  (a は比例定数)とおくことができる。

「5 分間燃やしたとき、2cm 燃えた」とあるので、 $x = 5$  のとき、 $y = 2$  になる。

$$x = 5, \quad y = 2 \text{ を } y = ax \text{ に代入すると, } 2 = a \times 5, \quad a = 2 \div 5, \quad a = 0.4$$

よって、 $y = 0.4x$  (別解： $a = \frac{y}{x} = \frac{2}{5} = 0.4$ )

(2) この線香の長さは 16cm なので、y の変域は、 $0 \leq y \leq 16$  である。

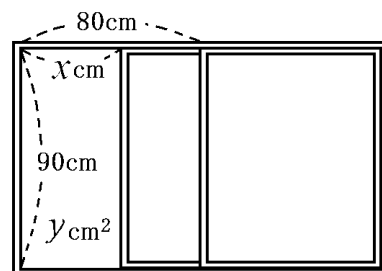
$$y = 16 \text{ を } y = 0.4x \text{ に代入すると, } 16 = 0.4x, \quad x = 16 \div 0.4, \quad x = 40$$

したがって、x の変域は  $0 \leq x \leq 40$  となる。

[その他]

[問題](2 学期期末)

右の図で、しまっている窓を開けると、開けた部分の横の長さを  $x$  cm、開けた部分の面積を  $y$  cm<sup>2</sup> として、各問いに答えよ。



(1) 次の  $x$  と  $y$  の対応の表において、アにあてはまる数を求めよ。

$x$ (cm)	0	20	40	60	80
$y$ (cm <sup>2</sup> )	0	1800	3600	ア	7200

- (2)  $x$  の値が 2 倍、3 倍、4 倍・・・と変わるとき、それに対応する  $y$  の値はどのように変わるか。
- (3)  $y$  は  $x$  に比例するか。
- (4)  $y$  を  $x$  の式で表せ。
- (5)  $x$  の変域を  $30 \leq x \leq 60$  とするとき、 $y$  の変域を、不等号を使って表せ。

[解答欄]

(1)	(2)	
(3)	(4)	(5)

[解答](1) 5400 (2) 2 倍、3 倍、4 倍・・・と変わる。 (3) 比例する (4)  $y = 90x$   
(5)  $2700 \leq y \leq 5400$

[解説]

- (1) (開けた部分の面積) = (縦の長さ) × (横の長さ) =  $90 \times 60 = 5400$
- (2)  $x$  が 20, 40, 60, 80 と 2 倍、3 倍、4 倍・・・と変わるとき、 $y$  も 1800, 3600, 5400, 7200 と 2 倍、3 倍、4 倍・・・と変わる。
- (3)  $x$  が 2 倍、3 倍、4 倍・・・と変わるとき、それに対応する  $y$  の値も 2 倍、3 倍、4 倍・・・と変わるので、比例といえる。
- (4) (開けた部分の面積) = (縦の長さ) × (横の長さ) なので、 $y = 90 \times x$ 、 $y = 90x$
- (5)  $x = 30$  のとき、 $y = 90x = 90 \times 30 = 2700$   
(1)より、 $x = 60$  のとき、 $y = 5400$   
よって、 $y$  の変域は、 $2700 \leq y \leq 5400$

[問題](2 学期期末)

400 枚の紙のたばの厚さは 3.2cm である。これと同じ紙について、次の各問いに答えよ。

- (1) 厚さ  $x$  cm の紙のたばの枚数を  $y$  枚として、 $y$  を  $x$  の式で表せ。
- (2) 厚さが 12cm のとき、紙たばの枚数を求めよ。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1)  $y = 125x$  (2) 1500枚

[解説]

- (1) 400枚の紙のたばの厚さが3.2cmなので、  
厚さが1cmのときの枚数は  $400 \div 3.2 = 125$  枚  
よって、厚さが  $x$  cm のときの枚数は、  $125 \times x = 125x$  ゆえに、  $y = 125x$   
(2)  $y = 125x$  に  $x = 12$  を代入すると、  
 $y = 125 \times 12 = 1500$  ゆえに1500枚

[問題](2学期期末)

ばねののびがおもりの重さに比例するばねがある。このばねに40gのおもりをつるしたところ、ばねが2cmのびた。次の各問いに答えよ。

- (1) おもりの重さが1g増えると、ばねは何cmのびるか。  
(2)  $x$  gのおもりをつるすと、 $y$  cmのびるとして、次のような式をつくった。( )にあてはまる数を入れよ。

$$x \times ( \quad ) = y$$

- (3) 240gのおもりをつるしたときのばねののびは何cmか。  
(4) (2)の  $x$  の変域を  $0 \leq x \leq 600$  とするとき、 $y$  の変域を求めよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)		

[解答](1) 0.05cm (2) 0.05 (3) 12cm (4)  $0 \leq y \leq 30$

[解説]

- (1) 40gのおもりでばねが2cmのびたので、1gでは  $2 \div 40 = 0.05$  cm のびる。  
(2) 1gで0.05cmのびるので、 $x$  gでは、  $0.05 \times x = 0.05x$  のびる。  
ゆえに、  $y = 0.05x$   
(3)  $y = 0.05x$  に  $x = 240$  を代入すると、  $y = 0.05 \times 240 = 12$   
よって、12cmのびる。  
(4)  $x = 0$  のとき  $y = 0.05 \times 0 = 0$ 、 $x = 600$  のとき、  $y = 0.05 \times 600 = 30$   
よって、 $y$  の変域は、  $0 \leq y \leq 30$

【】座標・グラフ

【】座標

[座標軸・原点]

[問題](2学期期末)

次の文中の①，②に適語を入れよ。

座標軸は $x$ 軸と( ① )が垂直に交わっている。交わった点を( ② )といい、点 $O$ で表す。

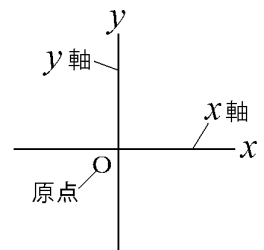
[解答欄]

①	②
---	---

[解答]①  $y$ 軸 ② 原点

[解説]

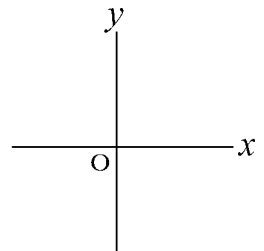
右の図のように、点 $O$ で垂直に交わる2つの数直線を考える。このとき、横の数直線を $x$ 軸，縦の数直線を $y$ 軸，両方をあわせて座標軸という。座標軸が交わる点 $O$ を原点という。



[問題](2学期期末)

次の文中の①～④に適語を入れよ。

右の図のように、点 $O$ で垂直に交わる2つの数直線を考えるとき、横の数直線を( ① )，縦の数直線を( ② )，両方をあわせて( ③ )といい，(③)の交点 $O$ を( ④ )という。



[解答欄]

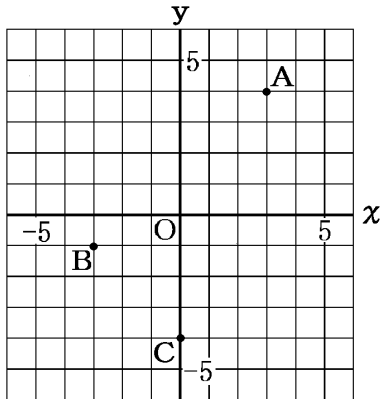
①	②	③
④		

[解答]①  $x$ 軸 ②  $y$ 軸 ③ 座標軸 ④ 原点

[点の座標を読む]

[問題](2学期期末)

次の図の点 A, B, C の座標を答えよ。



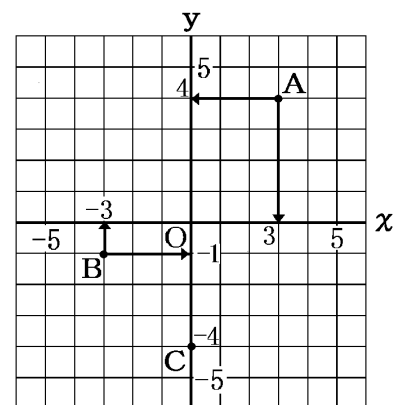
[解答欄]

A	B	C
---	---	---

[解答]A(3, 4) B(-3, -1) C(0, -4)

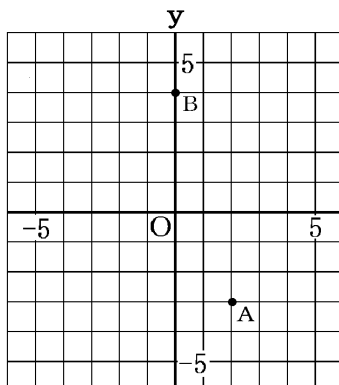
[解説]

右図のように、点 A から  $x$  軸に垂線を引くと、 $x$  座標が 3 のところで  $x$  軸と交わる。また、点 A から  $y$  軸に垂線を引くと、 $y$  座標が 4 のところで  $y$  軸と交わる。このとき、点 A の  $x$  座標は 3 で、 $y$  座標は 4 であるという。ある点の座標は、( $x$ 座標), ( $y$ 座標)) で表す。点 A の座標は (3, 4) となる。同様に、点 B の座標は (-3, -1) となる。点 C の  $x$  座標は 0、 $y$  座標は -4 なので、点 C の座標は (0, -4) となる。



[問題](2学期期末)

次の、点 A, 点 B の座標を答えよ。



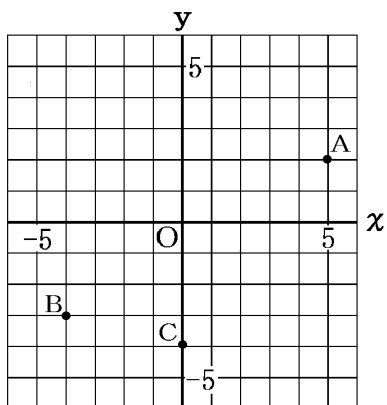
[解答欄]

A	B
---	---

[解答]A(2, -3), B(0, 4)

[問題](3 学期)

次の図について、点 A, B, C の座標を答えよ。



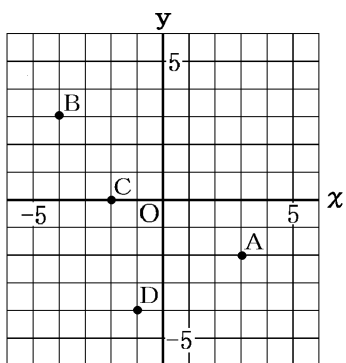
[解答欄]

A	B	C
---	---	---

[解答]A(5, 2) B(-4, -3) C(0, -4)

[問題](2 学期期末)

次の図で、点 A~D の座標を答えよ。



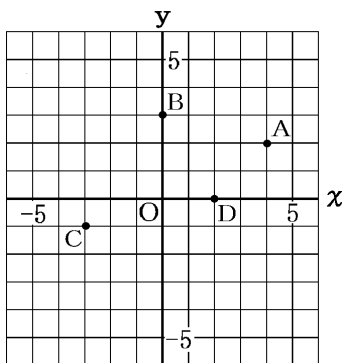
[解答欄]

A	B	C
D		

[解答]A(3, -2), B(-4, 3), C(-2, 0), D(-1, -4)

[問題](2 学期期末)

次の図で、それぞれの点の座標を答えよ。



[解答欄]

A	B	C
D		

[解答]A(4, 2), B(0, 3), C(-3, -1), D(2, 0)

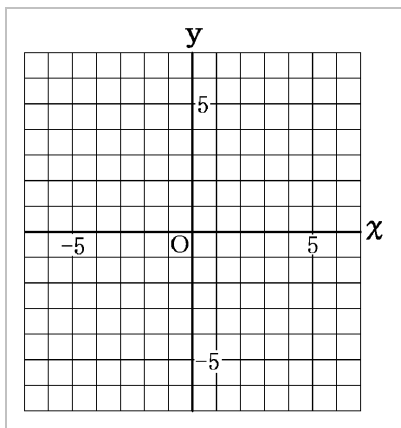
[点の座標を書き入れる]

[問題](3 学期)

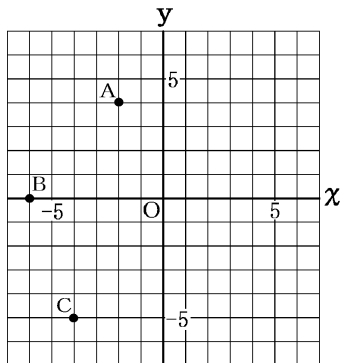
次の点 A, B, C を解答欄のグラフに書き入れよ。

A(-2, 4)    B(-6, 0)    C(-4, -5)

[解答欄]

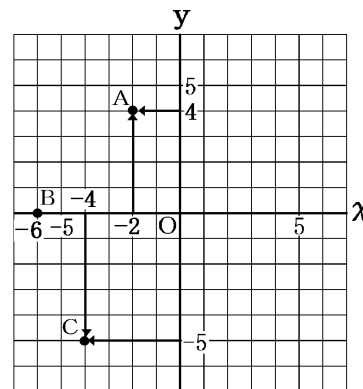


[解答]



[解説]

点 A の座標は  $(-2, 4)$  なので、 $x$  座標は  $-2$ 、 $y$  座標は  $4$  である。右図のように、 $x$  軸上の  $-2$  と、 $y$  軸上の  $4$  からそれぞれ垂線を引き、交わった点が A である。

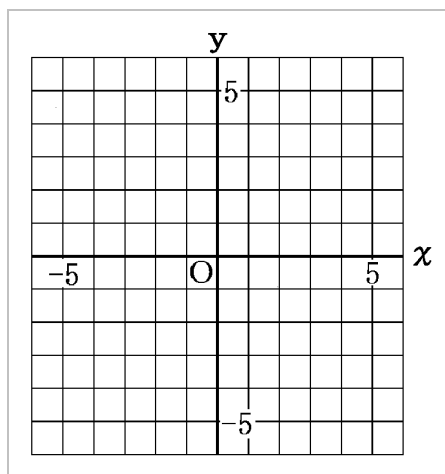


[問題](2 学期期末)

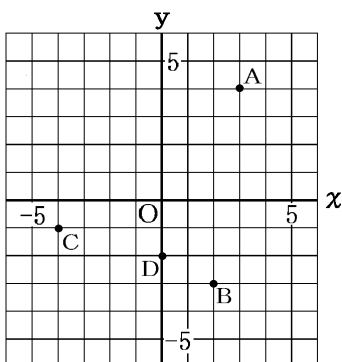
次の点 A~D を解答欄の図に示せ。

A(3, 4) B(2, -3) C(-4, -1) D(0, -2)

[解答欄]



[解答]





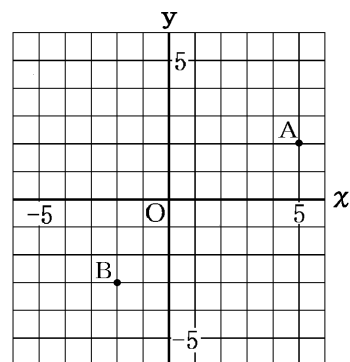
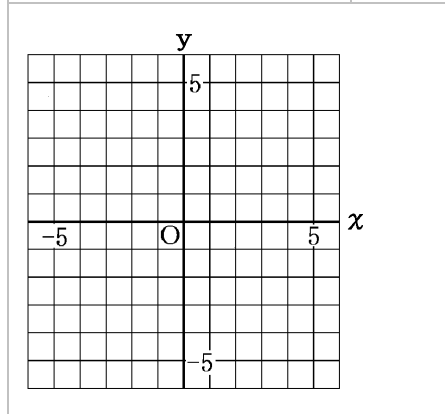
[問題](2 学期期末)

右の図で点 A, B の座標を求めよ。また, 解答用紙に下の点 D, E, F の位置を示せ。

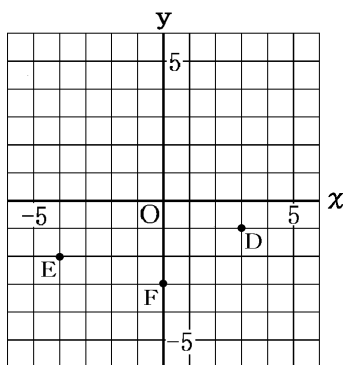
D(3, -1), E(-4, -2), F(0, -3)

[解答欄]

A	B
---	---



[解答] A(5, 2), B(-2, -3)



[点の移動]

[問題](3 学期)

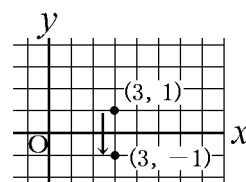
点(3, 1)を下へ2移動した点の座標を求めよ。

[解答欄]

[解答](3, -1)

[解説]

右図のように点(3, 1)を下へ2移動すると, y座標が2小さくなる。よって移動した点の座標は(3, -1)である。



[問題](2 学期期末)

次の点の座標を答えよ。

- ① 点  $A(-3, 2)$  を上へ 5 だけ移動した点  $P$  の座標。
- ② 点  $B(1, -2)$  を左へ 4 だけ移動した点  $Q$  の座標。
- ③ 点  $C(-1, 1)$  を右へ 5, 上へ 3 だけ移動した点  $R$  の座標。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

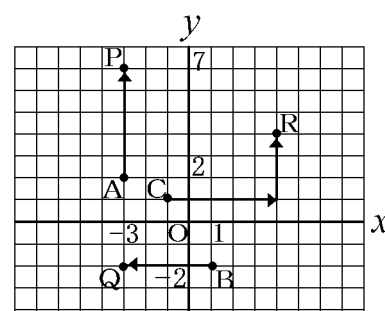
[解答]①  $P(-3, 7)$  ②  $Q(-3, -2)$  ③  $R(4, 4)$

[解説]

① 右図のように、点  $A(-3, 2)$  を上へ 5 だけ移動した点  $P$  の  $y$  座標は、 $2+5=7$  になるので、 $P(-3, 7)$  となる。

② 右図のように、点  $B(1, -2)$  を左へ 4 だけ移動した点  $Q$  の  $x$  座標は、 $1-4=-3$  になるので、 $Q(-3, -2)$  となる。

③ 右図のように、点  $C(-1, 1)$  を右へ 5, 上へ 3 だけ移動した点  $R$  の  $x$  座標は  $-1+5=4$ ,  $y$  座標は  $1+3=4$  になるので、 $R(4, 4)$  となる。



[問題](2 学期期末)

点  $A(2, 4)$  について、次の各問いに答えよ。

- (1) 点  $A$  と  $x$  軸について対称な点  $B$  の座標を求めよ。
- (2) 点  $A$  と  $y$  軸について対称な点  $C$  の座標を求めよ。
- (3) 点  $A$  と原点について対称な点  $D$  の座標を求めよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

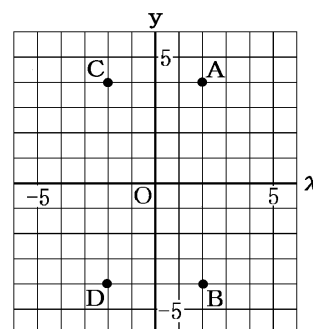
[解答](1)  $B(2, -4)$  (2)  $C(-2, 4)$  (3)  $D(-2, -4)$

[解説]

(1)  $x$  軸について対称な点  $B$  は、 $y$  座標の符号が反対になる。よって  $B(2, -4)$

(2)  $y$  軸について対称な点  $C$  は、 $x$  座標の符号が反対になる。よって  $C(-2, 4)$

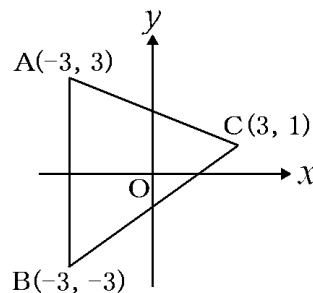
(3) 原点について対称な点  $D$  は、 $x$  座標と  $y$  座標の符号がともに反対になる。よって  $D(-2, -4)$



[座標と面積など]

[問題](3 学期)

右の座標軸上にある△ABC の面積を求めよ。  
ただし、グラフ 1 目盛りは 1cm とする。



[解答欄]

[解答]18cm<sup>2</sup>

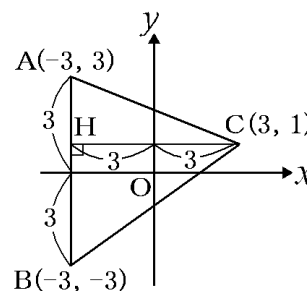
[解説]

右図のように、AB を底辺、CH を高さとする。

図より、AB=6(cm)、CH=6(cm)であるので、

(△ABC の面積)=(底辺)×(高さ)÷2

=6(cm)×6(cm)÷2=18(cm<sup>2</sup>)



[問題](2 学期期末)

右の図において、次の問いに答えよ。

- (1) 点 A の座標を求めよ。
- (2) 1 めもりを 1cm とするとき、三角形 ABC の面積を求めよ。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答] (1) A(2, 3) (2) 5.5cm<sup>2</sup>

[解説]

右図のように D, E, F をとる。

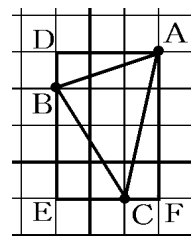
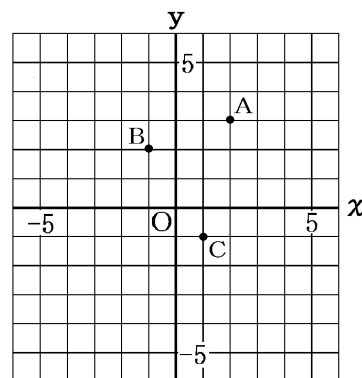
(長方形 ADEF の面積)=4×3=12 cm<sup>2</sup>

(三角形 ABD の面積)=3×1÷2=1.5 cm<sup>2</sup>

(三角形 BCE の面積)=2×3÷2=3 cm<sup>2</sup>

(三角形 ACF の面積)=1×4÷2=2 cm<sup>2</sup>

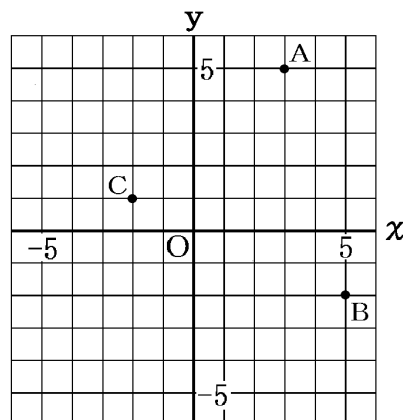
ゆえに(三角形 ABC の面積)=12-1.5-3-2=5.5 cm<sup>2</sup>



[問題](3 学期)

右の図について、次の問いに答えよ。

- (1) 点 A, B, C の座標を求めよ。
- (2)  $x$  軸について、点 A と対称な点の座標を求めよ。
- (3) 原点 O について、点 B と対称な点の座標を求めよ。
- (4) 点 A を通り  $\triangle ABC$  の面積を 2 等分する直線と、辺 BC の交点を P とする。このとき、点 P の座標を求めよ。



[解答欄]

(1)A	B	C
(2)	(3)	(4)

[解答](1)A(3, 5), B(5, -2), C(-2, 1) (2) (3, -5) (3) (-5, 2)

(4) P(1.5, -0.5)

[解説]

(2)  $x$  軸について点 A と対称な点 A' は  $y$  座標の符号が反対になる。よって、A'(3, -5)

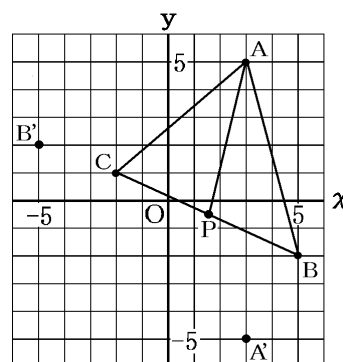
(3) 原点 O について点 B と対称な点 B' は  $x$  座標、 $y$  座標ともに符号が反対になる。よって、B'(-5, 2)

(4) 面積を 2 等分するので P は線分 BC の中点になる。

$$(x \text{ 座標}) = \{(B \text{ の } x \text{ 座標}) + (C \text{ の } x \text{ 座標})\} \div 2 = (5 - 2) \div 2 = 1.5$$

$$(y \text{ 座標}) = \{(B \text{ の } y \text{ 座標}) + (C \text{ の } y \text{ 座標})\} \div 2 = (-2 + 1) \div 2 = -0.5$$

よって P(1.5, -0.5)

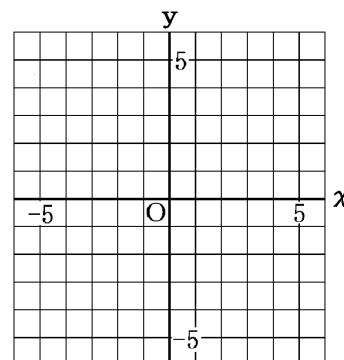


[問題](3 学期)

平行四辺形の 3 つの頂点がそれぞれ、(2, -1), (0, -3), (-1, 2) であるとき、もう 1 つの頂点の座標をすべて求めよ。

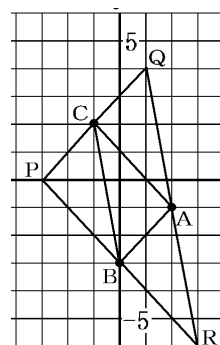
[解答欄]

[解答](-3, 0), (1, 4), (3, -6)



【解説】

与えられた 3 点を A, B, C とすると,  
平行四辺形のもう 1 つの頂点になるのは図の  
 $P(-3, 0)$ ,  $Q(1, 4)$ ,  $R(3, -6)$



【】 比例のグラフ

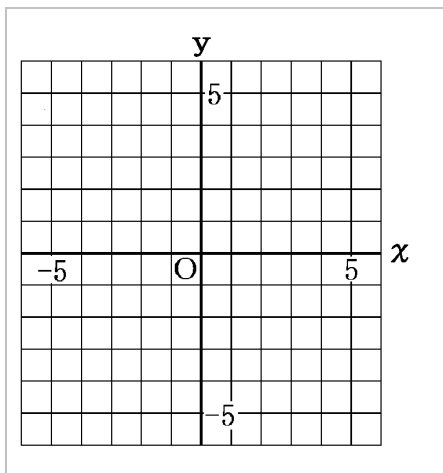
[比例のグラフをかく]

[問題](2 学期期末)

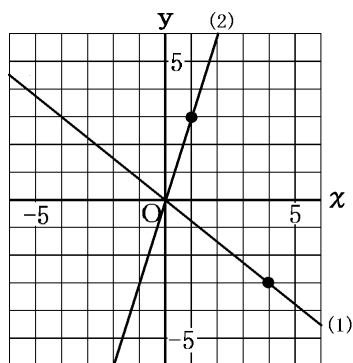
次のグラフを書け。

(1)  $y = -\frac{3}{4}x$                       (2)  $y = 3x$

[解答欄]



[解答]



[解説]

\*  $y = ax$  は原点を通る。原点ともう 1 つの点をとって、この 2 点を通る直線を引く。

(1)  $x = 4$  のとき、 $y = -\frac{3}{4}x = -\frac{3}{4} \times 4 = -3$  よって  $(4, -3)$  と原点を通る直線をかく。

$x = 1$  などを選ぶと  $y$  が分数になり、正確な座標をかくことができない。分数の場合は分母の倍数を  $x$  とする。

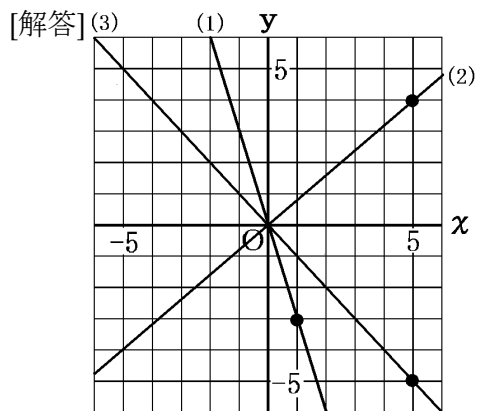
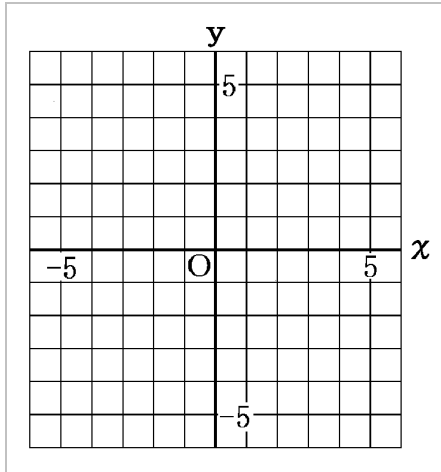
(2)  $x = 1$  のとき、 $y = 3x = 3 \times 1 = 3$  よって  $(1, 3)$  と原点を通る直線をかく。

[問題](2 学期期末)

次の式のグラフを書け。

- (1)  $y = -3x$                       (2)  $y = \frac{4}{5}x$                       (3)  $y = -x$

[解答欄]



[解説]

\*  $y = ax$  は原点を通る。原点ともう 1 つの点をとって、この 2 点を通る直線を引く。

(1)  $x = 1$  のとき、 $y = -3x = -3 \times 1 = -3$  よって  $(1, -3)$  と原点を通る直線をかく。

(2) 分数の場合は分母の倍数を  $x$  とおいて、 $y$  を整数になるようにする。

$x = 5$  のとき、 $y = \frac{4}{5}x = \frac{4}{5} \times 5 = 4$  よって  $(5, 4)$  と原点を通る直線をかく。

(3)  $x = 5$  のとき  $y = -x = -5$  よって  $(5, -5)$  と原点を通る直線をかく。

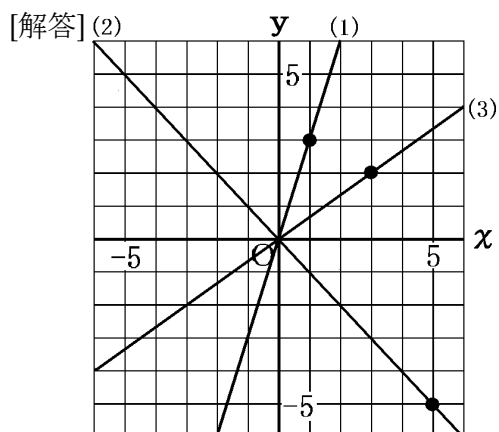
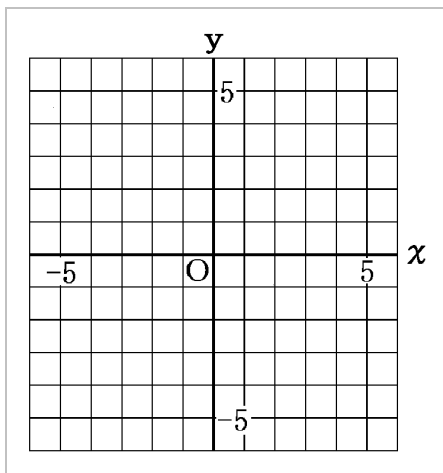
( $x = 1$  でもよいが、できるだけ絶対値が大きい方が正確に書きやすい)

[問題](2 学期期末)

次のグラフをかけ。グラフには番号をつけること。

- (1)  $y = 3x$                       (2)  $y = -x$                       (3)  $y = \frac{2}{3}x$

[解答欄]



[解説]

\*  $y = ax$  は原点を通る。原点ともう 1 つの点をとって、この 2 点を通る直線进行引く。

(1)  $x = 1$  のとき、 $y = 3x = 3 \times 1 = 3$  よって(1, 3) と原点を通る直線进行かく。

(2)  $x = 5$  のとき  $y = -x = -5$  よって(5, -5) と原点を通る直線进行かく。

( $x = 1$  でもよいが、できるだけ絶対値が大きい方が正確に書きやすい)

(3) 分数の場合は分母の倍数を  $x$  とおいて、 $y$  を整数になるようにする。

$x = 3$  のとき、 $y = \frac{2}{3}x = \frac{2}{3} \times 3 = 2$  よって(3, 2) と原点を通る直線进行かく。

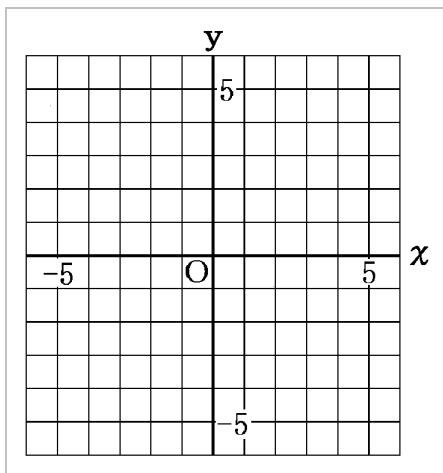


[問題](2 学期期末)

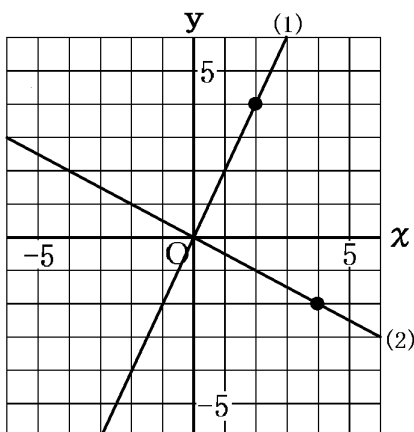
次の比例のグラフをかけ。

(1)  $y = 2x$                       (2)  $y = -\frac{1}{2}x$

[解答欄]



[解答]



[解説]

\*  $y = ax$  は原点を通る。原点ともう 1 つの点をとって、この 2 点を通る直線を引く。

(1)  $x = 2$  のとき  $y = 2x = 2 \times 2 = 4$  よって  $(2, 4)$  と原点を通る直線をかく。

( $x = 1$  でもよいが、できるだけ絶対値が大きい方が正確に書きやすい)

(2) 分数の場合は分母の倍数を  $x$  とおいて、 $y$  を整数になるようにする。

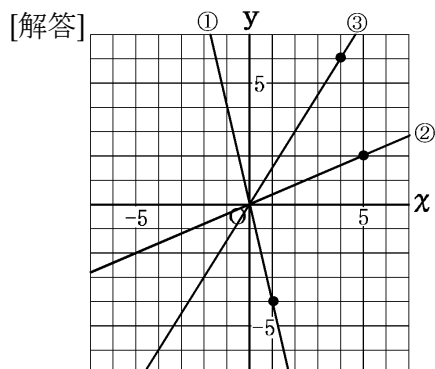
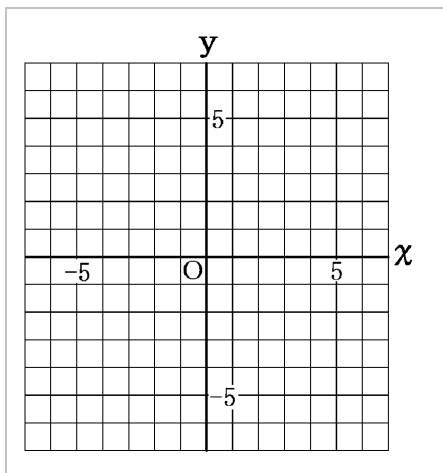
$x = 4$  のとき、 $y = -\frac{1}{2}x = -\frac{1}{2} \times 4 = -2$  よって  $(4, -2)$  と原点を通る直線をかく。

[問題](3 学期)

次のア～ウのグラフをかけ。

ア  $y = -4x$     イ  $y = \frac{2}{5}x$     ウ  $y = 1.5x$

[解答欄]



[解説]

\*  $y = ax$  は原点を通る。原点ともう 1 つの点をとって、この 2 点を通る直線を引く。

ア  $x = 1$  のとき、 $y = -4x = -4 \times 1 = -4$  よって  $(1, -4)$  と原点を通る直線をかく。

イ 分数の場合は分母の倍数を  $x$  おいて、 $y$  を整数になるようにする。

$x = 5$  のとき、 $y = \frac{2}{5}x = \frac{2}{5} \times 5 = 2$  よって  $(5, 2)$  と原点を通る直線をかく。

ウ 小数の場合は  $y$  が整数になるような  $x$  を選ぶ。

$x = 4$  のとき、 $y = 1.5x = 1.5 \times 4 = 6$  よって  $(4, 6)$  と原点を通る直線をかく。

[問題](後期中間)

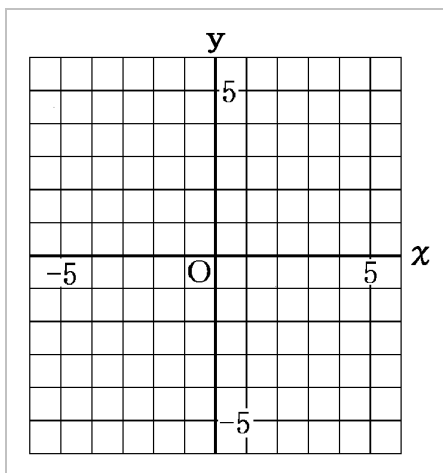
次の比例のグラフを書け。

(1)  $y = 2x$

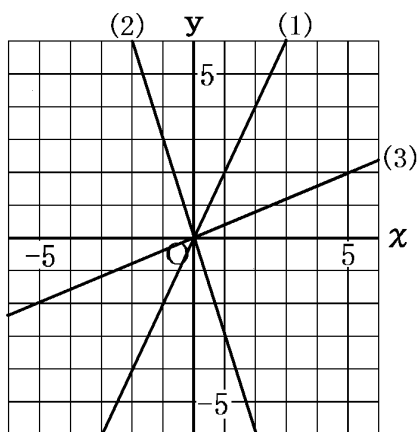
(2)  $y = -3x$

(3)  $y = 0.4x$

[解答欄]



[解答]



[解説]

\*  $y = ax$  は原点を通る。原点ともう 1 つの点をとって、この 2 点を通る直線を引く。

(1)  $x = 1$  のとき、 $y = 2 \times 1 = 2$  よって  $(1, 2)$  と原点を通る直線をかく。

(2)  $x = 1$  のとき、 $y = -3 \times 1 = -3$  よって  $(1, -3)$  と原点を通る直線をかく。

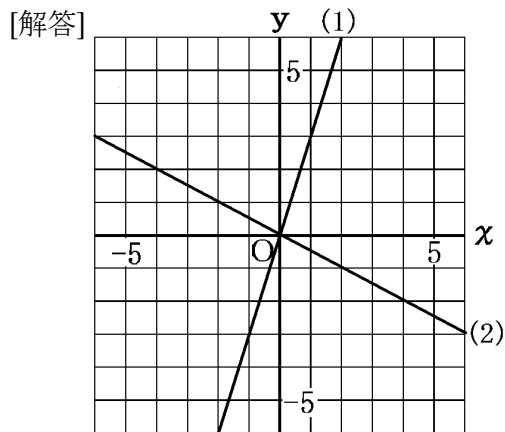
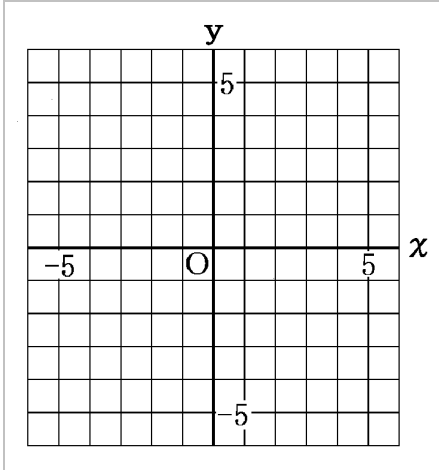
(3)  $x = 5$  のとき  $y = 0.4 \times 5 = 2$  よって  $(5, 2)$  と原点を通る直線をかく。

[問題](2 学期期末)

解答用紙の図に次のグラフをかけ。

(1)  $y = 3x$                       (2)  $y = -\frac{1}{2}x$

[解答欄]



[解説]

\*  $y = ax$  は原点を通る。原点ともう 1 つの点をとって、この 2 点を通る直線を描く。

(1)  $x = 1$  のとき、 $y = 3 \times 1 = 3$  よって  $(1, 3)$  と原点を通る直線を描く。

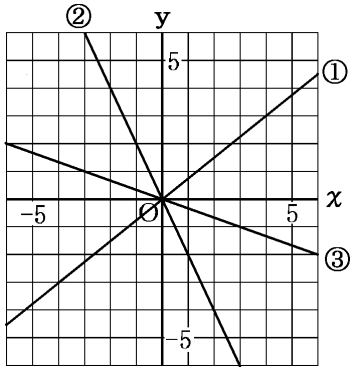
(2)  $y$  の値を整数にするために  $x$  は 2 の倍数を選ぶ。

$x = 2$  のとき、 $y = -\frac{1}{2} \times 2 = -1$  よって  $(2, -1)$  と原点を通る直線を描く。

[グラフから比例の式を求める]

[問題](2 学期期末)

次の図の①～③のグラフについて、 $y$  を  $x$  の式で表せ。



[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]①  $y = \frac{3}{4}x$  ②  $y = -2x$  ③  $y = -\frac{1}{3}x$

[解説]

グラフから適当な点を選んで、その  $x$  座標と  $y$  座標を  $y = ax$  に代入して  $a$  を求める。

① グラフが(4, 3)を通るので、 $x = 4$ ,  $y = 3$  を  $y = ax$  に代入すると、

$$3 = a \times 4, \quad a = \frac{3}{4} \quad \text{ゆえに直線の式は } y = \frac{3}{4}x$$

② グラフが(1, -2)を通るので、 $x = 1$ ,  $y = -2$  を  $y = ax$  に代入すると、

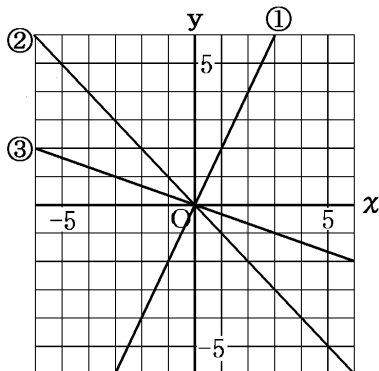
$$-2 = a \times 1, \quad a = -2 \quad \text{ゆえに直線の式は } y = -2x$$

③ グラフが(3, -1)を通るので、 $x = 3$ ,  $y = -1$  を  $y = ax$  に代入すると、

$$-1 = a \times 3, \quad a = -\frac{1}{3} \quad \text{ゆえに直線の式は } y = -\frac{1}{3}x$$

[問題](2 学期期末)

次の①～③のグラフについて、 $y$  を  $x$  の式で表せ。



【解答欄】

①	②	③
---	---	---

【解答】①  $y = 2x$  ②  $y = -x$  ③  $y = -\frac{1}{3}x$

【解説】

①～③は原点を通る直線なので比例のグラフで  $y = ax$  とおくことができる。

①はグラフより  $x=1$  のとき、 $y=2$  なので、これを  $y = ax$  に代入。 $2 = a \times 1$  よって  $a = 2$  ゆえにグラフの式は、 $y = 2x$

②はグラフより  $x=1$  のとき、 $y=-1$  なので、これを  $y = ax$  に代入。 $-1 = a \times 1$  よって  $a = -1$  ゆえにグラフの式は  $y = -x$

③はグラフより  $x=3$  のとき、 $y=-1$  なので、これを  $y = ax$  に代入。 $-1 = a \times 3$

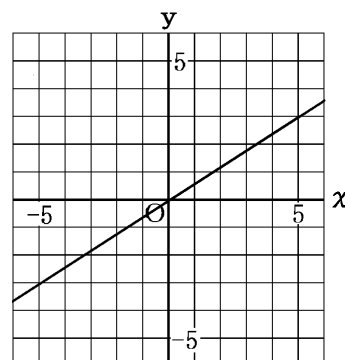
よって、グラフの式は  $y = -\frac{1}{3}x$

【問題】(2 学期期末)

グラフが右図のようになる比例の式を求めよ。

【解答欄】

【解答】 $y = \frac{3}{5}x$



【解説】

\* グラフから適当な点を選んで、その  $x$  座標と  $y$  座標を  $y = ax$  に代入して  $a$  を求める。

求める式を  $y = ax$  とおく。

グラフが  $(5, 3)$  を通るので、 $x=5$ 、 $y=3$  を  $y = ax$  に代入すると、

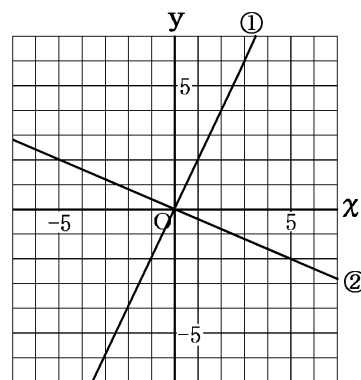
$3 = a \times 5$ 、 $a = \frac{3}{5}$  よって  $y = \frac{3}{5}x$

[問題](2学期期末)

右の図で①, ②のグラフの式を求めよ。また, 次のア, イの式のグラフをかけ。

ア  $y = -2x$

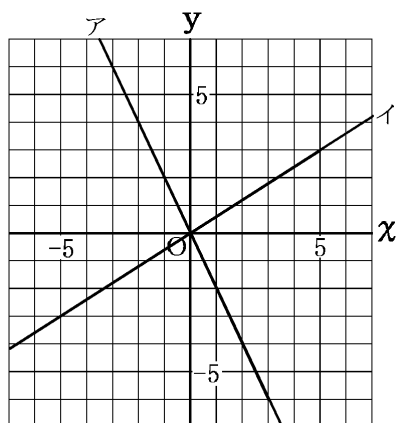
イ  $y = \frac{3}{5}x$



[解答欄]

①	②

[解答] ①  $y = 2x$     ②  $y = -\frac{2}{5}x$



[解説]

①, ②は原点を通る直線なので比例のグラフで  $y = ax$  とおくことができる。①では, グラフより  $x=1$  のとき,  $y=2$  なので, これを  $y = ax$  に代入。  $2 = a \times 1$  よって  $a = 2$  ゆえにグラフの式は,  $y = 2x$

②は, グラフより  $x=5$  のとき,  $y=-2$  なので, これを  $y = ax$  に代入。  $-2 = a \times 5$

よって  $a = -\frac{2}{5}$  ゆえにグラフの式は  $y = -\frac{2}{5}x$

$y = ax$  は原点を通る。原点ともう1つの点をとって, この2点を通る直線を引く。

ア  $x=3$  のとき  $y=-2x=-2\times 3=-6$  よって(3, -6)と原点を通る直線をかく。

\*  $x=1$ を代入してもよいが、グラフに収まる範囲で、できるだけ大きい数を代入した方がより正確にかくことができる。

イ  $x=5$  のとき  $y=\frac{3}{5}\times 5=3$  よって(5, 3)と原点を通る直線をかく。

[問題](2学期期末)

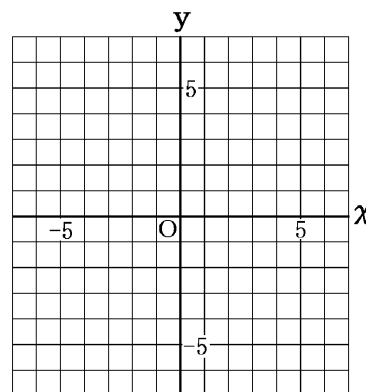
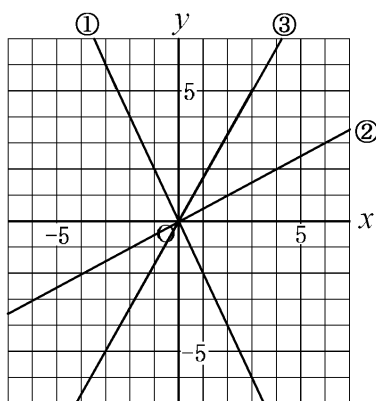
次の比例のグラフ①～③について、 $y$ を $x$ の式で表せ。

また、④～⑥のグラフをかけ。

④  $y=3x$

⑤  $y=-\frac{1}{2}x$

⑥  $3y=2x$



[解答欄]

①	②	③

[解答]①  $y=-2x$     ②  $y=\frac{1}{2}x$     ③  $y=\frac{5}{3}x$

[解説]

①～③は原点を通る直線なので比例のグラフで  $y=ax$  とおくことができる。

①はグラフより  $x=1$  のとき、 $y=-2$  なので、これを  $y=ax$  に代入。 $-2=a\times 1$  よって  $a=-2$   
ゆえにグラフの式は、 $y=-2x$

②はグラフより  $x=2$  のとき、 $y=1$  なので、これを  $y=ax$  に代入。 $1=a\times 2$  よって  $a=\frac{1}{2}$



ゆえにグラフの式は、 $y = \frac{1}{2}x$

③はグラフより  $x=3$  のとき、 $y=5$  なので、これを  $y=ax$  に代入。 $5=a \times 3$  よって

$a = \frac{5}{3}$  ゆえにグラフの式は、 $y = \frac{5}{3}x$

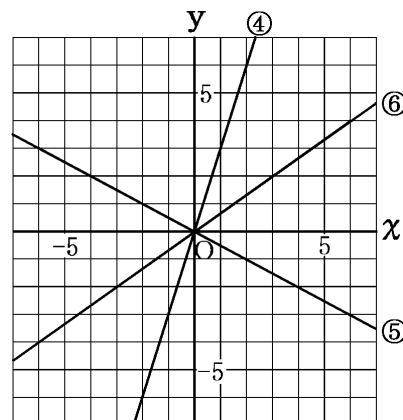
\*  $y=ax$  は原点を通る。原点ともう 1 つの点をとって、この 2 点を通る直線を引く。

④  $y=3x$  :  $x=1$  のとき、 $y=3 \times 1=3$  よって  $(1, 3)$  と原点を通る直線をかく。

⑤  $y = -\frac{1}{2}x$  :  $x=2$  のとき  $y = -\frac{1}{2} \times 2 = -1$  よって  $(2, -1)$  と原点を通る直線をかく。

⑥  $3y = 2x$  を変形すると、 $y = \frac{2}{3}x$

$x=3$  のとき  $y = \frac{2}{3} \times 3 = 2$  よって  $(3, 2)$  と原点を通る直線をかく。



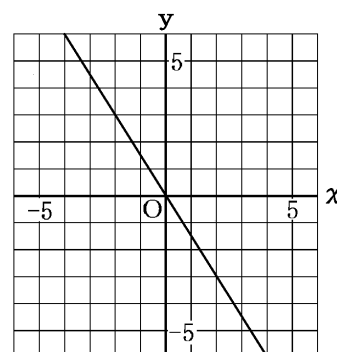
[問題](2 学期期末)

右の比例のグラフについて、次の問いに答えよ。

- (1) このグラフを表す比例の式を求めよ。
- (2) このグラフが  $(b, -9)$  を通るとき、 $b$  の値を求めよ。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----



[解答](1)  $y = -\frac{3}{2}x$  (2)  $b = 6$

[解説]

(1) 求める式を  $y = ax$  とおく。グラフが  $(2, -3)$  を通るので、 $x=2$ 、 $y=-3$  を  $y = ax$  に代入

すると、 $-3 = a \times 2$ 、 $a = -\frac{3}{2}$  ゆえに  $y = -\frac{3}{2}x$

(2)  $x=b$ 、 $y=-9$  を  $y = -\frac{3}{2}x$  に代入すると、

$$-9 = -\frac{3}{2}b \quad \text{両辺を } -\frac{3}{2} \text{ で割ると、} \quad b = -9 \div \left(-\frac{3}{2}\right) = -9 \times \left(-\frac{2}{3}\right) = 6$$

[問題](2 学期期末)

次の①～⑤のグラフの式をア～オの中から選べ。

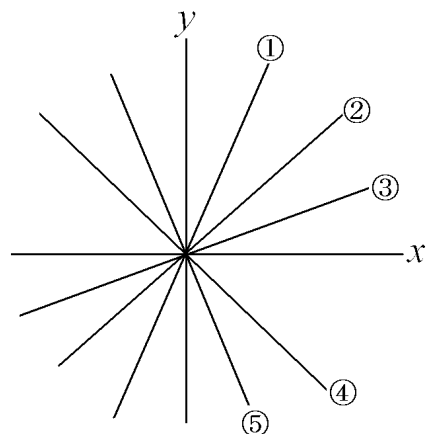
ア  $y = -3x$

イ  $y = x$

ウ  $y = \frac{1}{3}x$

エ  $y = -x$

オ  $y = 2x$



[解答欄]

①	②	③
④	⑤	

[解答]① オ ② イ ③ ウ ④ エ ⑤ ア

[解説]

②が  $x$  軸となす角は  $45^\circ$  ぐらいなので、傾きは 1 と判断できる。よって②の式はイ  $y = x$   
 ①の傾きは正で 1 より大きい。したがってオ  $y = 2x$  と判断できる。③の傾きは正で 1 より小さいので、ウ  $y = \frac{1}{3}x$  と考えられる。

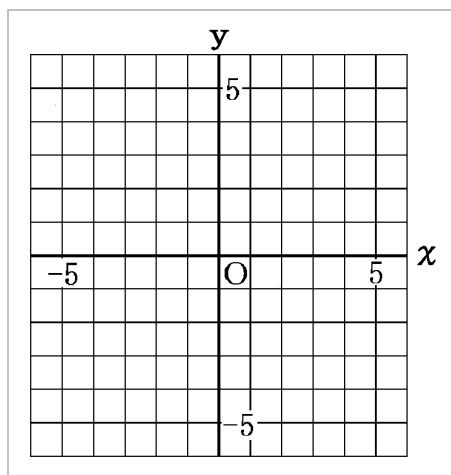
④が  $x$  軸となす角は  $45^\circ$  ぐらいで、右下がりなので、傾きは  $-1$  と判断できる。したがって、④の式はエ  $y = -x$  と判断できる。⑤は右下がりなので傾きは負で、その絶対値は 1 より大きいので、⑤はア  $y = -3x$  と判断できる。

[変域がある場合]

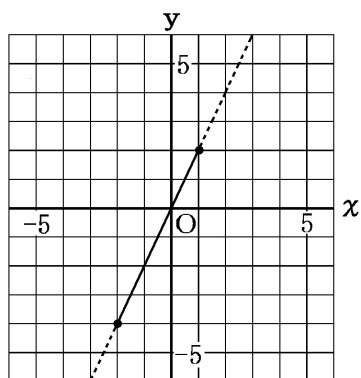
[問題](2 学期期末)

$y = 2x$  ( $-2 \leq x \leq 1$ ) のグラフをかけ。

[解答欄]



[解答]



[解説]

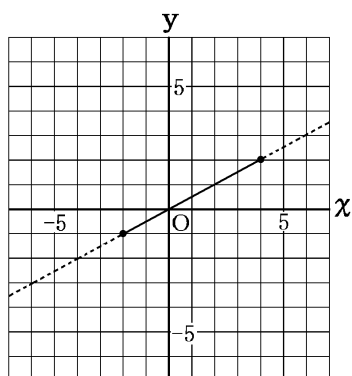
$x = -2$ を  $y = 2x$ に代入すると、 $y = 2 \times (-2) = -4$ となるので、  
グラフは  $(-2, -4)$ を通る。

$x = 1$ を  $y = 2x$ に代入して、 $y = 2 \times 1 = 2$ となるので、  
グラフは  $(1, 2)$ を通る。

$(-2, -4)$ と  $(1, 2)$ を通る直線をひく。ただし、 $-2 \leq x \leq 1$ の部分は実線で、それ以外の部分は点線でかく。

[問題](2学期中間)

次のグラフの式を求めよ。



[解答欄]

[解答]  $y = \frac{1}{2}x (-2 \leq x \leq 4)$

[解説]

原点を通る直線なので比例で、式は  $y = ax$ とおくことができる。点  $(4, 2)$ を通るので、  
 $x = 4, y = 2$ を  $y = ax$ に代入すると、

$$2 = a \times 4, \quad a = 2 \div 4 = \frac{2}{4} = \frac{1}{2}$$

よって、直線の式は、 $y = \frac{1}{2}x$ である。

グラフより、 $x$ の変域は、 $-2 \leq x \leq 4$ である。

[問題](2 学期期末)

$x$ と $y$ の関係が、 $y = 3x$ のとき、 $x$ の変域 $-2 \leq x \leq 4$ に対する $y$ の変域を求めよ。

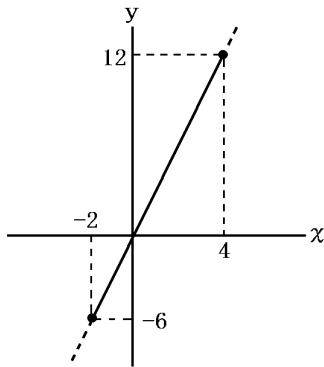
[解答欄]

--

[解答] $-6 \leq y \leq 12$

[解説]

次のグラフより、 $x$ の変域 $-2 \leq x \leq 4$ に対する $y$ の変域は、 $-6 \leq y \leq 12$ である。



[その他]

[問題](2 学期期末)

次のア～エの比例の式について、次の問いに答えよ。

ア  $y = 2x$     イ  $y = -4x$     ウ  $y = -\frac{1}{3}x$     エ  $y = x$

- (1) グラフが右上がりになるものをすべて選び記号で答えよ。
- (2)  $x$ の値が増加するとき、 $y$ の値が減少するものをすべて選び記号で答えよ。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) ア, エ (2) イ, ウ

[解説]

比例のグラフ  $y = ax$  で

- ・  $a > 0$  のとき :  $x$  が増加すると  $y$  も増加する → 直線は右上がり
- ・  $a < 0$  のとき :  $x$  が増加すると  $y$  は減少する → 直線は右下がり

[問題](2 学期期末)

次の(1)~(3)にあてはまるものを, (ア)~(エ)の中から選び, 記号で答えよ。

(ア)  $y = 2x$     (イ)  $y = -3x$     (ウ)  $y = 0.2x$     (エ)  $y = -\frac{2}{3}x$

- (1)  $x$  の値が増加すると,  $y$  の値も増加するもの
- (2)  $x$  が 1 ずつ増加すると,  $y$  の値は 3 ずつ減少するもの
- (3) グラフが点(5, 1)を通る。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) (ア), (ウ) (2) (イ) (3) (ウ)

[解説]

- (1) 比例のグラフ  $y = ax$  で,  $a > 0$  のとき  $x$  が増加すると  $y$  も増加する
- (2) (ア)~(エ)はすべて比例のグラフで  $x = 0$  のとき  $y = 0$ 。  $x$  を 1 増加,  $y$  を 3 減少させると  $x = 1, y = -3$   $x = 1$  を代入して  $y = -3$  になるのは(イ)
- (3)  $x = 5$  を代入して  $y = 1$  になるのは(ウ)

[問題](2 学期期末)

下の(ア)~(エ)の比例の式において, 次の問いにあてはまるものをすべて答えよ。

(ア)  $y = 4x$     (イ)  $y = -0.4x$     (ウ)  $y = -x$     (エ)  $y = \frac{1}{4}x$

- (1) グラフが右下がりの直線になる式
- (2)  $x$  が増加すると  $y$  も増加する式
- (3)  $x$  の値が 16 のとき,  $y$  の値が 4 になる式

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) (イ), (ウ) (2) (ア), (エ) (3) (エ)

【解説】

- (1) 比例の式  $y = ax$  において、 $a > 0$  のときは直線は右上がり、 $a < 0$  のときは右下がりになる。したがって、グラフが右下がりの直線になる式は、(イ)  $y = -0.4x$  と(ウ)  $y = -x$   
 (2) 比例の式  $y = ax$  において、 $a > 0$  のときは  $x$  が増加すると  $y$  も増加する。

$a > 0$  なのは、(ア)  $y = 4x$  と(エ)  $y = \frac{1}{4}x$

(3)  $x = 16$  をそれぞれの式に代入すると、

(ア)  $y = 4x = 4 \times 16 = 64$       (イ)  $y = -0.4x = -0.4 \times 16 = -6.4$

(ウ)  $y = -x = -(-16) = 16$       (エ)  $y = \frac{1}{4}x = \frac{1}{4} \times 16 = 4$

【問題】(2 学期期末)

比例のグラフについて、下記の文章の( )の中にあてはまる言葉を下の(ア)~(オ)の中より選び、記号で答えよ。

比例のグラフは、( 1 )を通る直線のグラフである。一般式を  $y = ax$  とおくと、  
 $a > 0$  のときにはグラフは( 2 )の直線で、 $x$  の値が増加すると  $y$  の値は( 3 )する。  
 $a < 0$  のときにはグラフは( 4 )の直線で、 $x$  の値が増加すると  $y$  の値は( 5 )する。

(語群)

(ア) 右上がり    (イ) 右下がり    (ウ) 減少    (エ) 増加    (オ) 原点

【解答欄】

(1)	(2)	(3)
(4)	(5)	

【解答】(1) (オ) (2) (ア) (3) (エ) (4) (イ) (5) (ウ)

【問題】(2 学期期末)

次の( )の中にあてはまる数や語句を答えよ。

(1)  $y$  が  $x$  に比例しているとき、 $x$  が 2 倍になると、 $y$  は( ① )倍になる。

(2)  $y$  が  $x$  に比例していて、 $x \neq 0$  のとき、 $\frac{y}{x}$  の値は( ② )に等しい。

(3)  $y = ax$  のグラフは、( ③ )を通る( ④ )である。

【解答欄】

①	②	③
④		

[解答]① 2 ② 比例定数 ③ 原点 ④ 直線

[解説]

(1)  $y$  が  $x$  に比例しているとき、 $x$  が 2, 3, 4...倍になると、 $y$  も 2, 3, 4...倍になる。

(2)  $y$  が  $x$  に比例するとき  $y = ax$  両辺を  $x$  で割ると、 $y \div x = ax \div x$ ,  $\frac{y}{x} = a$

(3)  $y = ax$  に  $x = 0$  を代入すると、 $y = a \times 0 = 0$  なので原点を通る。

[問題](後期中間)

次のア～カの表, 式, グラフの中で比例しているものはどれか。すべて選び, 記号で答えよ。

ア

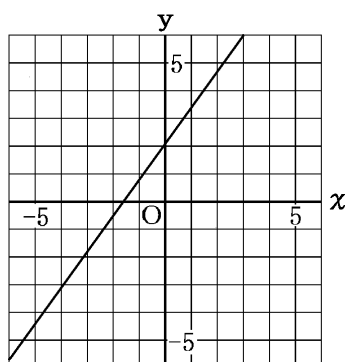
$x$	...	1	2	3	4	...
$y$	...	3	5	7	9	...

イ

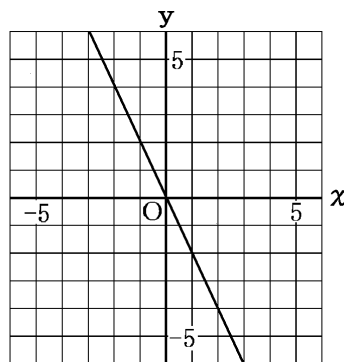
$x$	...	-4	-3	-2	-1	...
$y$	...	12	9	6	3	...

ウ  $y = -\frac{x}{10}$     エ  $y = \frac{6}{x}$

オ



カ



[解答欄]

[解答]イ, ウ, カ

[解説]

$y$  が  $x$  に比例するとき、 $x$  が 2, 3, 4...倍になると、 $y$  も 2, 3, 4...倍になる。

したがって、ア, イのうち、イが比例の関係になっている。

比例は  $y = ax$ , 反比例は  $y = \frac{a}{x}$  の形であらわされる。(  $a$  は比例定数)

ウは  $y = -\frac{1}{10}x$  と表すことができるので比例である(比例定数は  $-\frac{1}{10}$ )。

エは  $y = \frac{6}{x}$  なので反比例である。

比例のグラフは原点を通る直線になるので、オ、カのうち、カのみが比例である。



[印刷／他の PDF ファイルについて]

※このファイルは、FdData 中間期末数学 1 年(7,800 円)の一部を PDF 形式に変換したサンプルで、印刷はできないようになっています。製品版の FdData 中間期末数学 1 年は Word の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

※FdData 中間期末(社会・理科・数学)全分野の PDF ファイル，および製品版の購入方法は <http://www.fdtex.com/dat/> に掲載しております。

【Fd 教材開発】(092) 404-2266